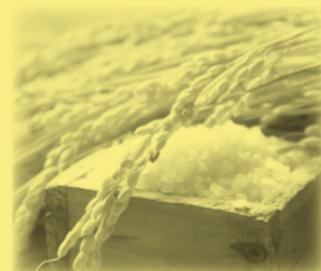


2025 組合員大会

 JALしまね
出雲地区本部

〒693-8585 島根県出雲市今市町106番地1
TEL (0853) 23-3311(代) <https://ja-shimane.jp/izumo/>



©みんなのよい食プロジェクト

 JALしまね
出雲地区本部

次第

1. 開会のあいさつ
2. JAしまね出雲地区本部
事業概況DVD上映
3. 地元代表あいさつ
4. 役員あいさつ
5. 意見交換
6. 閉会のあいさつ

JAしまね 基本理念

「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」

1. 地域の資源を生かし、
希望と活力に満ちた農業を実現します
1. 地域の文化を守り、
心豊かに安心して暮らせる地域社会を創造します
1. 水と緑と人を育み、
豊かな大地と食を次世代に引き継ぎます

目次

○事業報告	
JAしまね 第11事業年度 事業報告	
・事業活動の概況	4
・組織の概要	8
組合員の状況(組合員の数、出資口数)	8
役員の状況	9
職員の状況	9
組織の構成(組合の機構)	10
出雲地区本部 第11事業年度 事業報告	
・事業の概況	12
・令和6年度 事業活動の内容	14
・令和6年度 営農センター活動報告	19
・損益の状況	23
・事業別の明細	24
・組織の概要	27
組合員の状況(組合員数、出資口数)	27
組合員数・戸数一覧表	28
理事・地区本部運営委員の状況	29
職員の状況	29
組合員組織	30
機構図	31
○事業計画	
JAしまね 第12事業年度 事業計画	
・基本方針	34
・総合収支計画	37
出雲地区本部 第4次中期経営計画および第12事業年度 事業計画	
・第4次中期経営計画	
基本方針	40
事業方針	40
総合収支計画	41
・令和7年度から令和9年度までの主な重点実施事項	42
・令和7年度事業計画	
基本方針	47
事業方針	47
販売事業	48
購買事業	49
信用事業	49
共済事業	49
・総合損益計画	50
・令和7年度 営農センター活動方針・重点事項	51
○各部からのお知らせ	
・営農部	57
・自動車燃料部	69
・生活部	73
・出雲統括支店	76
・企画総務部	94

JALしまね

第11事業年度 事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

事業活動の概況

組織の概要

組合員の状況(組合員の数、出資口数)

役員の状況

職員の状況

組織の構成(組合の機構)



JALしまね

事業活動の概況

組合の事業活動の概況に関する事項

当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

〈JAを巡る情勢〉

令和6年度は、依然続く国際的な資源価格高騰や円安の影響により物価高騰が相次ぎました。また令和7年1月就任した米国トランプ政権による関税政策は、世界的な貿易戦争の様相を呈しており、世界的な経済への影響等に今後も引き続き注視が必要な状況となっています。

国内では夏場の酷暑の常態化に加え、「激甚災害」に指定される局地的な集中豪雨などの災害が全国的各地で発生しており、農業生産に大きな影響を与えています。

5月に「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに改正され、食料安全保障を軸とした今後の中長期的な方向性が示されるとともに、JAグループ等農業関係団体が重要な役割を果たしていることが明記されました。

JAグループでは、10月に開催した第30回JA全国大会において「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力～協同活動と総合事業の好循環～」を決議し、引き続き「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合の役割発揮」の実現に向けて取り組むこととしています。

〈主な事業活動と成果〉

令和6年度は、「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の最終年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また有機農業をはじめとした付加価値の高い、地域資源を活用した循環型農業の拡大及び有機多目的倉庫、広域育苗施設の新設など農業生産基盤整備の拡充に取り組みました。

販売事業について、米穀は令和6年産の島根県における水稻の作況指数が100（前年101）となり、主食用の収穫量は79,300tで、前年産比2,600tの減となりました。また、集荷数量は令和7年3月末現在で28,771tとなり、出荷契約に対する集荷進捗は82.7%、前年対比では89.5%となりました。

園芸は、島根ぶどうのうちデラウェアは春先の天候不順などの影響で出荷量は731tと減少しましたが、kg単価において過去最高を更新する1,509円（税別）となりました。西条柿については、梅雨明け後からの猛暑による高温障害やカメムシ等の病害虫被害などで出荷量は低迷しましたが、売り場コンテストや量販店での販売促進に取り組み、販売金額132,092千円（前年比104%）単価501円（同135%）となりました。

畜産は、ロシア・ウクライナをはじめとする不安定な世界情勢や円安の影響を受けた飼料価格高騰が続き、配合飼料安定基金の発動もないなかで、生産者組織・関係機関と共に畜産物の消費拡大と、購買者誘致・肉質データ提供による有利販売や販路拡大に取り組みました。

肉牛は、島根県による観光とのセット企画「しまね和牛消費拡大」の取り組みにも参加しました。脂肪酸数値を活用した枝肉販売も継続し、昨年度から新規出荷先である京都食肉市場の販売会へ定期的に出荷し、評価を高めています。また、島根県食肉公社を経由したタイ王国への輸出にかかる事業者の支援を始めました。

酪農は、指定生乳生産者団体である中国生乳販売農業協同組合連合会を通じて、生乳5円/kgの乳価要求を行いました。全国で統一的な動きとならなかったため、継続要求となりました。また、畜安法の見直し等国へ要請を行い、重点支援地方交付税の補正予算が生まれ、地域の実情に合わせた支援が可能となりました。

JAしまねでは、今年度も継続して「生乳生産規模拡大奨励」や「酪農経営緊急支援」といった独自の支援を行いました。

肥料・農薬については、昨年引き続き肥料統一銘柄7品目、農薬統一銘柄9品目を継続して選定し、品目集約による価格低減を図り、組合員へ還元しました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬をTAC及び営農指導員を中心として普及拡大に努め、コスト低減の推進に取り組みました。

令和6年3月に株式会社ジュンテンドーと業務提携の調印を行い、4月に第1号店としてジュンテンドー江津店でJAマーク品の販売をスタートしました。令和6年度末には5店舗まで連携店舗を拡大しました。

農機事業は、生産コスト低減取り組みの第3弾として共同購入コンバインの普及拡大の取り組みました。

「信用のバロメーター」となる個人貯金については、総合事業の特性を生かし、「しまね和牛肉」と「島根県産米」を特典としたキャンペーンを実施し、個人貯金の増強と農畜産物の消費拡大及び農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、エネルギー価格及び飼料・肥料等の物価高騰対策として、「令和6年度エネルギー価格・物価高騰等対策資金（県制度資金）」の取り扱いにより、農業経営の維持安定に向けた支援に取り組みました。さらに、地域農業を支える農業メインバンクとして積極的に農家・組合員のもとへ出向き、農林中金と連携した「担い手コンサルティング」及び「事業承継セミナー」など、農業者の経営課題解決に取り組みました。

共済は、担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組むとともに、「JAしまねこども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりづくりに努めました。

くらしの活動では、豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化に取り組みました。また、家の光・日本農業新聞等の教育資材を活用した研修や学習活動を実施しました。

こうした取り組みの結果、販売品販売・取扱高が398億26百万円、購買品供給高が301億7百万円、貯金残高が9,886億94百万円、貸出金残高が2,900億98百万円、長期共済保有高2兆6,529億79百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14.04%となりました。

収支面については、農林中央金庫の無配当に加え、金利の引き上げにより貯金費用が増大したことや共済事業における付加収入の減少の影響もあり、大変厳しい状況となりました。

しかし、これまでの営農経済事業改革や店舗再編等の信用共済事業改革に取り組んできた成果もあり、事業利益7億64百万円（前年度比+51百万円）、当期剰余金8億57百万円（同▲5億14百万円）を計上することができ、全地区本部とも計画以上の黒字を確保することができました。

なお、取崩基準に基づく目的積立金の取崩については、固定資産減損損失等にかかる経営基盤強化積立金の取崩4億41百万円等を行い、当期末未処分剰余金は19億90百万円となりました。

財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第8事業年度 (令和3年度)	第9事業年度 (令和4年度)	第10事業年度 (令和5年度)	第11事業年度 (令和6年度)	
財務	事業利益	575	235	713	764	
	経常利益	1,901	1,605	2,054	1,532	
	当期剰余金	675	822	1,372	857	
	総資産	1,138,905	1,114,893	1,114,046	1,105,829	
	純資産	78,694	76,196	78,814	75,482	
信用事業	貯金	1,011,169	1,009,874	1,000,674	988,694	
	預金	576,348	553,660	555,575	555,471	
	貸出金	279,400	281,939	290,992	290,098	
	有価証券		147,067	143,308	135,302	117,912
		国債	52,865	52,945	48,354	46,843
	その他	94,201	90,363	86,947	71,069	
共済事業	長期共済保有高	3,045,745	2,905,921	2,772,491	2,652,979	
	短期共済新契約掛金	9,054	8,951	8,709	8,717	
購買事業	購買品供給高	28,557	33,018	31,738	30,107	
販売事業	販売品販売・取扱高	38,252	38,042	39,020	39,826	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 購買品供給高及び販売品販売高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

単体自己資本比率

当組合の単体自己資本比率 14.04% (令和7年3月31日現在)

部門別損益計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

区分	計	信用事業	共済事業	農業関連事業	生活 その他事業	営農指導 事業	共通管理 費等
事業収益 ①	62,151,174	10,029,980	6,412,798	23,095,592	22,143,279	469,524	
事業費用 ②	39,033,080	2,104,424	609,675	19,291,269	16,526,109	501,600	
事業総利益 (①-②) ③	23,118,094	7,925,556	5,803,122	3,804,322	5,617,169	△ 32,076	
事業管理費 ④	22,353,852	6,141,660	3,826,829	5,319,560	5,786,174	1,279,626	
(うち減価償却費 ⑤)	(1,737,382)	(289,518)	(100,200)	(791,097)	(491,701)	(64,864)	
(うち人件費 ⑤')	(14,293,975)	(3,825,848)	(3,119,052)	(2,744,664)	(3,565,479)	(1,038,930)	
※うち共通管理費⑥		1,425,364	807,700	1,204,386	1,274,315	159,981	△ 4,871,748
(うち減価償却費 ⑦)		(102,933)	(58,328)	(86,975)	(92,025)	(11,553)	(△ 351,817)
(うち人件費 ⑦')		(576,584)	(326,728)	(487,195)	(515,483)	(64,715)	(△ 1,970,707)
事業利益 (③-④) ⑧	764,242	1,783,895	1,976,293	△ 1,515,238	△ 169,005	△ 1,311,703	
事業外収益 ⑨	1,271,504	346,881	203,097	334,976	345,932	40,617	
※うち共通部分 ⑩		342,149	193,883	289,105	305,891	38,402	△ 1,169,433
事業外費用 ⑪	503,207	141,762	79,958	130,074	134,603	16,808	
※うち共通部分 ⑫		141,104	79,958	119,228	126,151	15,837	△ 482,279
経常利益 (⑧+⑨-⑪) ⑬	1,532,538	1,989,015	2,099,431	△ 1,310,337	42,323	△ 1,287,894	
特別利益 ⑭	270,683	77,854	44,117	70,370	69,603	8,738	
※うち共通部分 ⑮		77,854	44,117	65,784	69,603	8,738	△ 266,097
特別損失 ⑯	785,688	227,264	128,782	192,550	205,600	31,490	
※うち共通部分 ⑰		227,264	128,782	192,030	203,180	25,507	△ 776,766
税引前当期利益 (⑬+⑭-⑯) ⑱	1,017,534	1,839,604	2,014,766	△ 1,432,517	△ 93,672	△ 1,310,647	
営農指導事業分配賦額 ⑲		388,183	328,102	271,521	322,838	△ 1,310,647	
営農指導事業分配賦後 税引前当期利益 ⑳	1,017,534	1,451,421	1,686,663	△ 1,704,039	△ 416,511		

(注) 1. 共通管理費等及び営農指導事業の他部門への配賦基準等

(1) 共通管理費等

「人頭割 (1/3) + 共通管理費配賦前の人件費を除いた事業管理費割 (1/3) + 事業総利益割 (1/3)」

(2) 営農指導事業

「均等割 (1/2) + 事業総利益割 (1/2)」

2. 配賦割合 (1. の配賦基準で算出した配賦の割合)

(単位：%)

区分	信用事業	共済事業	農業関連事業	生活その他事業	営農指導事業	計
共通管理費等	29.26%	16.58%	24.72%	26.16%	3.28%	100.00%
営農指導事業	29.62%	25.03%	20.72%	24.63%		100.00%

組織の概要

組合員の状況

① 組合員の数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	55,772	429	2,317	53,884	
	法人	農事組合法人	256	8	9	255
		その他の法人	266	21	3	284
	計	56,294	458	2,329	54,423	
准組合員	個人	152,085	1,875	4,437	149,523	
	農業協同組合	－	－	－	－	
	農事組合法人	17	－	2	15	
	その他の団体	1,661	15	42	1,634	
	計	153,763	1,890	4,481	151,172	
合計		210,057	2,348	6,810	205,595	

② 出資口数

(単位：口)

資格区分		当期首	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	14,636,145	184,831	677,748	14,143,228	
	法人	農事組合法人	28,476	164	17	28,623
		その他の法人	17,661	150	88	17,723
	計	14,682,282	185,145	677,853	14,189,574	
准組合員	個人	5,776,523	217,164	334,538	5,659,149	
	農業協同組合	－	－	－	－	
	農事組合法人	1,478	11	－	1,489	
	その他の団体	70,098	367	781	69,684	
	計	5,848,099	217,542	335,319	5,730,322	
処分未済持分		155,092	202,797	155,092	202,797	
合計		20,685,473	605,484	1,168,264	20,122,693	

摘要： (1) 出資一口金額 1,000 円
 (2) 当期末払込済出資総額 20,122,693,000 円

役員の状況

(単位:人)

区 分		当 期 末
理事	常 勤	17
	非 常 勤	22
	計	39
監事	常 勤	2
	非 常 勤	4
	計	6
合 計		45

職員の状況

(単位:人)

区 分	前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
参 事	-	-	-	-
正 職 員	1,566	40	121	1,485
嘱託・臨時職員	1,246	87	169	1,164
計	2,812	127	290	2,649

JAしまね 出雲地区本部

第11事業年度 事業報告

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

事業の概況

令和6年度 事業活動の内容

令和6年度 営農センター活動報告

損益の状況

事業別の明細

組織の概要

組合員の状況(組合員数、出資口数)

組合員数・戸数一覧表

理事・地区本部運営委員の状況

職員の状況

組合員組織

機構図



事業の概況

事業活動の概況に関する事項

「第3次中期経営計画」及び「第3次農業戦略実践3ヵ年営農計画」の最終年度として「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の基本目標を不断の取り組みとし、組合員から信頼され必要とされる組織を目指し事業運営を行いました。

農業関連では、異常気象による夏の猛暑やカメムシ被害により、米の一等米比率が低下し、ぶどうなど多くの特産物の出荷量が減少するなど、農業を取り巻く厳しい状況が続いています。このような中、適期情報の提供を通じて農作物の被害軽減に努めた他、出雲農業未来の懸け橋事業における事業予算を増額し、農業経営の安定化に取り組みました。

地域貢献活動では、交通安全対策として出雲市へカーブミラー105基を贈呈しました。また、食料支援の一環として、子ども食堂運営団体へ活動支援を行うとともに、ファミリーマートとの連携によるフードドライブを実施しました。さらに、女性部・やすらぎ会による様々な活動を通じて地域の活性化に取り組みました。

令和6年度の業績還元では、肥料価格高騰対策や畜産消費拡大対策及び人材確保ツールである1日農業バイトアプリ「デイワーク」の普及拡大対策による営農支援をはじめ、ラピタ利用者へのポイントセール、ガソリン値引券の配布等、組合員・利用者へ約1,500万円を還元しました。

① 営農指導事業

国及び県の事業を活用し、ぶどうハウス(3経営体うち新規就農者2経営体)の導入支援を行ったほか、出雲農業未来の懸け橋事業やJAしまね農業振興支援事業等を積極的にPRし、生産者の経営安定を図りました。また、「出雲農業未来の懸け橋事業」において「短期雇用支援事業」を新たに設定し、1日農業バイト「デイワーク」を活用した労働力確保の支援を実施した結果、6名の生産者に事業活用いただきました。

米穀では、米集荷拡大に向け、引き続き倉庫大口奨励やカントリー利用奨励などを実施しましたが、集荷実績は大きく減少しました。

最大の特産品目であるぶどうでは、生産者・行政と連携し、「ぶどう団地構想」の具現化を図り、令和7年度末の完成を目指し工事を進めています。

畜産では、第13回全国和牛能力共進会(令和9年8月開催)に向けて、肉牛出品候補牛の生産を目的に、いずも和牛改良組合と連携し、85頭に受精卵を移植しました。その結果、33頭の受胎が確認されています。

農産物の安全・安心対策として、農薬の適正使用の啓発活動や、「美味しまね認証ゴールド」の継続及び新規取得に向けて支援活動を実施しました。その他、生産部会に対し、営農情報等をリアルタイムで提供できる情報伝達アプリ「JAコネクト」の普及拡大に取り組みました。

② 購買事業

生産購買事業では、資材コスト低減を目的に、品目集約や業績還元を活用し、予約肥料の主要銘柄について価格引き下げを実施しました。さらに、TACと連携して営農組合や担い手農家に対

してスケールメリットを活かした肥料の大型車直送や農薬の大型規格品の推進によるコスト削減を進めました。また、ミニアグリミーティングを開催し、来場者に対して新技術や作業効率化、労力削減につながる資材の提案を行いました。

ラピタでは、「安全・安心・新鮮」な地元産品の安定的な提供を目指し、ラピタ農産物直売会や女性部などと連携し、売場の活性化や魅力ある店舗づくりに努めました。また、次世代層に向け、SNSを活用してラピタバリアガーデンや海鮮かんかん焼きの魅力をPRし、新たなラピタファンの獲得に取り組みました。

葬祭事業では、すべてのメモリア会館に設置されている通夜室を活用するなど、家族葬や小規模葬など多様化する利用者ニーズに柔軟に対応するよう努めました。

LPガス事業では、ガス機器リースの普及と他燃料からの燃料転換に取り組むとともに、ガス集中監視システムの計画的な更新を通じて、安全性確保と供給体制の強化を図りました。

石油事業では、各種QRコード決済を取り揃えるとともに、「お年玉キャンペーン」をはじめとする様々なキャンペーンを展開し、利用者の利便性と満足度向上に取り組みました。

自動車事業では、令和6年4月より日曜営業を開始し、組合員及び利用者の利便性向上に努めました。また、JA全農島根農機サポート(株)との協賛による春・秋の農機展示会で自動車展示を行い、営業活動の強化に努めました。

③販売事業

販売単価向上に向けて、従来の市場取引を優先しながらも、しいたけ、ぶどう、アスパラガス等の農産物の輸出拡大に取り組みました。直販では、関西大手百貨店をはじめ、これまで青果物の出荷実績の少ない関東圏への販路を再構築し、販売力の強化に取り組みました。

④信用事業

農業融資担当者・支店・営農担当部署との事業間連携を強化し、生産者へ各種農業制度資金の情報提供やニーズに応じた相談活動を実施しました。また、ローン営業センターを中心に住宅メーカー等との関係構築に努め、住宅ローンなどの貸出金伸長に取り組みました。

全支店で年金相談会(21会場)を開催し、その内、来店いただきやすい土曜日の相談会を15会場で開催しました。また、年金受給者へラピタのお買物券を配付するなど、利用者の満足度向上に努めました。

⑤共済事業

各支店では、管理者・共済担当者・窓口職員が連携して、来店者へJA共済のお知らせ活動を行いました。また、「全職員3Qつながる活動」を通じて日頃の感謝をお伝えするとともに、ニーズに合った保障提案を行い組合員・利用者の安心と満足の向上に努めました。特に自動車共済においては、「ATK(愛車点検活動)キャンペーン」を展開し、未加入車両へのアプローチや世帯内自動車保障の加入状況確認を実施し、新規契約の伸長に向けて取り組みました。損害調査サービスでは、事故受付・現場急行の際に寄り添った対応を心掛け、利用者満足度の向上に努めました。

令和6年度 事業活動の内容

区分	実施事項	目標値(令和6年度)		取組結果 実績値
		指標	数値	
営 農 業 振 興	1. 新規就農者と地域の担い手の育成支援			
	(1)関係機関と連携して、新規就農者の確保・育成	認定新規就農者	6名	6名
	(2)関係機関と連携した、新たな担い手の確保・育成	新規認定農業者	11名	14名
	(3)「地区担い手育成ビジョン」に基づいた営農組合設立・協業化・法人化支援	組織化 協業化 法人化	4件	1件
	2. 農畜産物振興			
	(1)つや姫・きぬむすめへの品種誘導	作付面積	つや姫 138ha きぬむすめ 1,403ha	つや姫 161ha きぬむすめ 1,392ha
	(2)園芸産地の拡大と農家所得の最大化	特産販売目標	41億3,000万円	38億1,300万円
	(3)各種補助事業活用による新規生産者及び既存生産者の規模拡大	ぶどう 菌床しいたけ アスパラガス	16億8,000万円 4億7,000万円 8,500万円	15億3,400万円 4億3,700万円 8,600万円
	(4)ラピタ農産物直売会の新規会員獲得と売場活性化及び市内関係直売所(直販野菜)との連携強化による直売事業の拡大	直売事業 うちラピタ産直 うち直販野菜	4億6,800万円 3億6,800万円 1億円	4億1,500万円 3億2,200万円 9,200万円
	(5)畜産経営新規就農支援及び後継者を中心とした規模拡大支援	畜産販売目標	29億2,800万円	30億7,300万円
	(6)美味しまね認証取得品目の拡大と上位認証(美味しまね認証ゴールド)への移行及び取得	上位認証取得 新規認証取得	ゴールド取得 8品目	ゴールド取得 8品目
	3. 営農指導の充実・強化			
	(1)営農指導員の資質向上	ニューフェイス研修 スペシャリスト研修	ニューフェイス研修:4回 営農指導部門研修:2回 生育調査:5回 坪刈り調査:4回	ニューフェイス研修:4回 営農指導部門研修:2回 生育調査:5回 坪刈り調査:4回
	(2)若手営農担当者を中心に水稻展示圃での生育調査に併せ、スキルアップと現場対応力の強化	生育調査 坪刈り調査		
	(3)「出向く営農指導」体制強化 組合員ニーズの把握と提案活動による組合員満足度の向上	訪問先 訪問回数	200経営体 4,000回	184経営体 3,412回
	1. 暮らしの活動による組合員・地域住民の総合的な支援			
	(1)女性部員の高齢化による後継者対策として若手役員登用により新たな体制づくりの支援とフレッシュミズ活動の充実によりアクティブメンバーシップの強化を図る	開催数	フレッシュミズ 活動5回以上	開催数:5回 部員数:27名
	(2)「いずもJA女子大学」並びに「シニア女子大学みずき」の講座開講の支援を行い、自分磨きのお手伝いを通じた受講生・地域住民への貢献	両女子大学の 支援・運営	—	「いずも女子大学」開催 (第7期 受講生12名) 「いずもシニア女子大学」開催 (第4期 受講生31名 第5期 受講生30名)
(3)「農業まつり」「来店感謝デー」等、組合員・地域住民との交流の場づくりの実施・支援	開催店舗数	全支店の実施	農業まつりを32か所で開催 信用事業と連携し、来店感謝デーにて女性部のおもてなし活動を全支店実施	

区分	実施事項	目標値(令和6年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
	(4)広報誌、ホームページ、支店だより等を活用した情報発信の強化	発行(掲載)数	ホームページ 月2件以上掲載、 支店だよりの発行	・広報誌しまねびより 19,000部発行/月 県作成ページとは別に 出雲ページを作成し、 情報を発信 ・支店だより 各支店が作成し外勤日 にて配布 ・ホームページを年間 15回更新し、管内の イベントなどの情報を 発信
	(5)「家の光」、「地上」、「ちやぐりん」と日本農業新聞をJA役職員と組合員・地域住民をつなぐ教育資材と位置づけた、計画的な普及運動の展開	普及率	家の光三誌 普及率:30.0% 日本農業新聞 普及率:10.0%	・家の光三誌 普及率:31.4% ・日本農業新聞 普及率:9.8%
2. 「助け合い」を基軸とした地域貢献活動の展開				
く ら し の 活 動	(1)助け合い組織「出雲やすらぎ会」を中心に地域でのミニデイサービス、声かけ訪問、ボランティア活動の実施と支援	各地区にて 継続実施	—	・ボランティア活動 11回 延べ584名参加 ・ミニデイサービス 57回 延べ203名参加
	(2)フードロス削減や地域の将来を担う子どもたちの健全な育成のため「こども食堂」「フードバンク」等への支援	社協等との連携 強化を図り 支援実施	—	米一握り運動を実施 社協・こども食堂に寄贈 出雲市社会福祉センター において「フードドライブ」 が開催され各地区から お米や野菜を寄贈
3. 食と農を基軸とした活動と地産地消への取り組み				
活 動	(1)地産地消の推進を目的に「いずも食材の日イベント」として地元農畜産物の店頭販売、料理教室、食農体験ツアーの実施	店頭販売 料理教室 食農体験ツアー	8回 2回 2回	各地区での開催 食農教育活動28回開催
	(2)小学生の食農教育を目的とした「あぐりキッズスクール」の開催	実施数	年間を通じて食農 体験学習の実施	フレミズと合同で9月に 開催 10家族19名が参加
	(3)食・農・くらしに役立つ教室を開催し、地域住民の健康で安心なくらしを支援	実施数	年間12回実施	お役立ち教室を12回 開催
4. 健康長寿を目指した健康管理活動の実施				
	(1)地域組合員を対象とした組合員健康診断、巡回人間ドックの実施	実施会場数	5会場	13日間、5会場実施 延べ525名受診
	(2)農業者等を対象とした担い手ドック、農業者・女性部健診の実施	実施日数	担い手ドック10日間 農業者・女性部 健診4日間実施	・担い手ドック 9日間実施 延べ346名 受診 ・農業者・女性部健診 4日間実施 延べ274名 受診
1. 農業メインバンク機能の強化				
信 用 事 業	(1)地域農業を支える農業メインバンクとして、より質の高い金融サービスを提供することによる「農業所得増大」「農業生産の拡大」への貢献と農業融資の伸長	農業貸出金残高	33億円	34億円
	(2)TACをはじめとした営農担当部署との事業間連携を一層強化し、総合事業の強みの発揮	継続実施	—	TACミーティング等に 参加し営農担当部署と の情報共有を図り資金 ニーズを収集すると ともに、制度資金等の 幅広い相談活動を実施

区分	実施事項	目標値(令和6年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
信 用 事 業	(3)「農業金融プランナー」資格取得や研修制度の活用による、多様化する農業者の金融ニーズに対応できる人材の育成	農業金融プランナー資格取得者	5名	新規取得者2名 (有資格者総数31名)
	2. 生活メインバンク機能の強化			
	(1)利用者ニーズに応じた生活関連資金、特に住宅・マイカー・教育ローンをタイムリーに提供すべく、支店と複合渉外員との連携を図ることによる、組合員・利用者の深耕取引の維持・拡大	個人貸出金平残	550億円	564億円
	(2)年々増加する相続・資産相談ニーズについて迅速かつ的確な対応による利用者満足度向上 市街地における農地の利活用への的確な対応、効果的な相談・助言の継続的展開を可能とする体制の確立・人材育成	継続実施	—	・相続・資産相談件数 112件 ・相続相談業務トレーニーへ1名派遣
	(3)年金を始めとした組合員・利用者の大切な財産を守り育てる商品・サービスの提供と、個人の預かり資産の増強	個人貯金平残	2,236億円	2,169億円
	(4)次世代層との関係構築・強化のため、非対面取引を含めた様々なチャネルを活用した複合取引の拡大	継続実施	—	個人インターネットバンキング 新規契約件数:953件
	3. 利用者保護と地域貢献			
	(1)組合員・利用者の立場に立った対応及び迅速かつ正確な事務処理への取り組み	継続実施	—	2月の支店統合で一部支店の業務量が増加したが、事務堅確の徹底により、迅速かつ正確な事務処理を実施
	(2)組合員・利用者の財産を守るため、多様化する特殊詐欺防止に向けた職員の金融機能不正利用防止意識の更なる向上	継続実施	—	定期的に防犯関係の文書を支店に送付し閲覧の上、防犯意識の向上に努めた 支店職員へ特殊詐欺防止に対する対応策の周知徹底
	(3)出雲市指定金融機関としてのサービス向上と、各種協賛を通じた地域貢献への取り組み	継続実施	—	出雲市出納室と出雲市役所支店の連携及び支店窓口での確実な収納事務により、指定金融機関としての業務を遂行
4. 業務基盤強化				
(1)各種出納機器や管理機器の導入と支店業務の軽減と効率化により事務の堅確化向上	継続実施	—	営業店システムのタブレット導入に向け、支店レイアウト変更等に取り組んだ	
(2)業務体制整備によるスリム化を図ることによる効率的な事業運営体制の構築	継続実施	—	業務効率改善のため、通帳繰越機能を新たに12台のATMに装備	
共 済 事 業	1. 組合員・利用者に寄り添った活動の実践と安心・満足の提供			
	(1)新たな生活様式への対応として、訪問・面談に加え、電話・Webを活用した契約者一人ひとりに寄り添ったフォロー活動(3Q活動)を展開するとともに組合員・利用者、地域への安心と満足の提供を実現するため、「ひと・いえ・くるま・農業」のバランスの取れた総合保障の提供への取り組み	3Q活動実施	36,000名以上	38,074名

区分	実施事項	目標値(令和6年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
共 済 事	(2)地域における保障拡充とお役立ちの実現、そして共済事業における自己改革の着実な実践に向け、農業リスク診断活動を通じた農業者・農業法人・担い手経営体の不安解消への取り組み	農業リスク診断活動実施	476件以上	802件
	(3)子育て支援・次世代対策の一環として実施する「JALまね子ども倶楽部」を通じて、地域社会への貢献と事業基盤の維持・拡大を図り「選ばれ続けるJA」の実現に向け、新たな繋がりづくりに取組みます また、住宅ローン利用者の子育て世代に対して、ちやぐりんを配布し、信共連携の取組によりニューパートナー等の取引拡大を図る	子ども倶楽部新規会員数	240名以上	103名
		ニューパートナーズ契約件数	1,255名以上	968名
2. 質の高い事務手続き・自動車損害調査サービスの実践による組合員・利用者の満足度向上				
業	(1)適切な事務処理に基づいた適正かつ迅速な契約保全業務の実践により、組合員・利用者へ質の高いサービスを提供	引受処理日数	生命:2.5日以内 建物:2.5日以内 自動車:3.0日以内 自賠責:5.0日以内	生命:2.57日 建物:1.69日 自動車:1.59日 自賠責:4.98日
	(2)組合員・利用者から選ばれ続けるJA自動車共済を目指し、JA自動車共済契約者対応担当者(愛称:安心サポーター)を中心とした契約者へのサポート体制を確立及びJAと全共連が一体となって組合員・利用者へ寄り添った自動車損害調査の実践	利用者満足度	事故連絡時 98%以上 現場急行時 98%以上	事故連絡時 94.5% 現場急行時 94.1%
購 買 事 業 (生 活 部)	1. 財務基盤の強化と機能的な店舗運営			
	(1)店舗規模や地域特性に応じた店舗展開	店舗購買品供給高	93億7,000万円	94億3,900万円
	(2)ラピタ各店舗の収支改善			
	(3)施設の計画的な改修・更新や新規テナント誘致			
2. JA店舗の強みを生かした売場づくり				
(1)各組織団体(生活購買運営委員、女性部等)との積極的な意見交換による商品推進の実施	生活購買運営委員会の開催	3回	4回	
(2)地域特性に応じた店舗運営のために、取引先と緊密な連携を図り、地域ブランドの構築と定着の推進	地域ブランドの構築を目的としたイベント等の開催	—	地域店舗の魅力をPRするためラピタフェスなどを年2回(5月、10月)開催	
3. 職員教育強化によるサービスの向上や業務の効率化・改善				
(1)内部研修や農協流通研究所、AJS(オール日本スーパーマーケット協会)などの外部講習会を活用した職員教育の充実	計画的な教育研修の実施	—	AJS作業改善講座を5回受講	
(2)機構改革・システム更新の実施による、業務の効率化や改善、労働生産性の向上	継続的な改善施策の検討・実施	—	店舗運営の効率化を検討	

区分	実施事項	目標値(令和6年度)		取組結果実績値
		指標	数値	
購買事業(生活部)	4. 葬祭事業のサービス向上・充実			
	(1)多様化する葬儀ニーズやコロナ禍による環境変化に対応した会館改修・整備の実施	葬儀施行件数	1,037 件超	958件
	(2)利用者要望に応じた葬儀スタイルを提案できる職員の業務スキルの向上や事前・事後の相談機能強化に取り組む	シェア	60%超	57.8%
	(3)参加型イベントの開催、葬祭定期積金の推進によるJA葬祭事業の認知度向上	葬祭ディレクター技能審査保有率	60%超	58.8%
購買事業(自動車燃料部)	1. 「安全・安心・快適」な自動車燃料事業の展開と基盤の確立			
	(1)リース契約によるガス機器販売でのガス供給先の長期確保	リース契約件数	210件	143件
	(2)低コスト広範囲の通信機器の導入による業務効率化と保安の確保			
	(3)給油所の運営体制の強化と収支改善	燃料油供給数量	15,300kl	14,160kl
	(4)石油施設の保守修繕と安全管理の強化			
	(5)各種自動車キャンペーンの実施による組合員・利用者満足度UPに向けた取り組み強化	車販売台数(新車・中古車)	245台	216台 (新車95台、中古車121台)
(6)多様な利用者ニーズに応じた、車両販売メニューの提案・JA内各事業との連携の強化と新たな車両購入メニューの提案・構築				
地区本部運営	1. 経営基盤強化			
	(1)地区本部業務のスリム化及び効率化を踏まえた収支改善 ◆『業務・事業改革断行』	①業務改革断行 ②事務集約化による管理費削減 ③人員の適正配置	—	事業管理費の削減と業務効率化を目的に機構改革を実施
	(2)経営基盤強化のための組織再編・機構改革～持続可能な事業展開にむけた支店再編と機能の見直し～ ◆『中学校区域単位での1支店構想』	将来構想に向けた検討	—	ブランチインブランチの解消(支店統廃合)を実施(5支店)
	(3)有線放送施設撤去作業(令和3年度～令和6年度)	佐田地区撤去予定	—	佐田地区内8地区のうち4地区(東須佐、朝原、窪田、橋波地区)撤去完了
地区本部運営	2. 組織基盤強化			
	(1)不祥事再発防止に向けたコンプライアンス遵守態勢の強化 ◆『不祥事未然防止対策の実践』	①コンプライアンス研修とコンプライアンスマニュアルの読み合わせ実施 ②役員巡回の実施 ③連続職場離脱の実施	—	①管理職会にてコンプライアンス研修を実施 全職員へは管理職会を録画し動画視聴による研修を実施 コンプライアンスマニュアルの読み合わせを月2回以上、各部署にて実施 ②役員によるコンプライアンス意識醸成のための事業所巡回実施 ③連続職場離脱の実施(対象者614名100%実施)

令和6年度 営農センター 活動報告

中部営農センター

(1) 地区担い手協議会と連携し効率的な農地活用を進め、担い手や法人・集落営農組織の体制支援に取り組みました。

○農地集積率 54.1%

(2) 生産コスト削減に向け、生産資材の車取り・直取りや大口取引に取り組むほか、土壌分析による適正施肥の提案を行う等、農業所得の維持拡大に取り組みました。

○生産資材供給実績(大口取引)	実績	○土壌分析による適正施肥の提案	実績
グリーンソイル20kg袋	1,692袋	土壌分析数	農産 33点
1tフレコン	37本		特産 51点
500kgフレコン	96本		
水稻肥料	3,957袋		
改良材 200kgフレコン	207本		
農薬(大型規格40kg)	125袋		

(3) 地域別、品目別の栽培技術の確立や課題解決に向け、農業指導センターとの連携による実証試験等、生産性の向上に取り組みました。

○水稻肥料の展示圃及び実証試験の設置

肥料試験	1点	食味品質向上試験	1点
つや姫高品質栽培試験	1点	りもみん直播試験	1点

(4) 良質米生産に向けた各種研修会を開催し、情報提供を迅速に行う等、出向く営農指導体制に取り組み、安全・安心な米づくりを進めました。

○栽培講習会の適期開催

水稻防除暦説明会	1会場	水稻育苗講習会	1会場
水稻青空座談会1回目	7会場	水稻青空座談会2回目	8会場
適期刈り取り講習会	1会場		

(5) 農業体験を通じて地域交流を図り、魅力ある農業の情報発信に努めました。

○中部ブロック園芸教室 1会場で実施(各会場年間5回開催)
○ラピタ直売会会員の維持拡大 実績111名

東部営農センター

(1) 営農組織や担い手と連携を図り、農地中間管理事業を活用した農地集積に取り組みました。

○新規就農者 1名 ○農地集積率 67.85%

(2) ブロッコリーの産地拡大を図るため、各関係機関と連携して生産振興に取り組みました。

○栽培面積 54ha(新規部会員 3名)
○機能性農産物スーパーブロッコリー(出雲フォルテ)の取り組み 5ha

(3) 柿については、カメムシ・日焼け被害果が多く共販出荷量478t(前年対比87.9%)と減収になりました。販売面は全国的なカメムシ被害、不作傾向により高単価で推移し、販売額は3億1千1百万円となりました。

○国の果樹経営支援対策事業を活用し、新植・改植の実施
○干し柿加工 70.8万個(計画対比85%)
○干し柿加工施設2カ所にてHACCP(危害分析・重要管理点方式)の実践
○非破壊型糖度計の使用により、加工用などの冷蔵貯蔵原料の廃棄ロスを半減

(4) 宍道湖西岸国営事業に係る営農計画の実践に向け取り組みました。

- 小豆栽培の実践 5.0ha
- 大豆栽培の実践 6.9ha
- ブロッコリー栽培の推進(西岸地区) 10.8ha
- 玉ねぎ栽培の安定化及び販路の確立 3.0ha

(5) 地域特産品の有利販売に向け、部会と連携した販売要請活動、販売促進資材の配布による消費者へのPR活動を行いました。**(6) 地域農産物の生産性向上を図るため、関係機関と連携し、実証圃の設置と栽培技術の確立に取り組みました。**

- 水稻：肥料・除草剤試験の実施
- 小豆：害虫対策における新農薬試験の実施
- ブロッコリー：耐暑性品種試験の実施
- 玉ねぎ：機械化体系、栽培技術及び販路の確立に向けた情報提供の実施
- 青ネギ：品種比較試験

(7) 地域農業の活性化のため、推進活動や野菜作り講習会を行いました。

- 県と連携した水田園芸作物の推進実施
- 野菜作り講習会の開催 6回
- ラピタ直売会新規加入者 8名

西部営農センター**(1) 営農組織や担い手と連携し、農地中間管理事業を活用しながら農地集積に取り組みました。また、地域の担い手への支援を実施しました。**

- 新規就農者 4名
- 法人設立 2件
- 農地集積率 61.2%

(2) 良質米生産に向けた取り組みを行いました。

- 各種講習会の開催
 - ・青空座談会 2会場(6月)、6会場(7月)
- タイムリーな栽培情報提供
 - ・各種講習会 3会場(育苗・刈取・防除暦) ・毎月発行の営農だより
 - ・グリーンセンターに水稻栽培のポイントなどの掲示

(3) 『出雲ぶどう産地活性化プラン』を実践し、振興を図りました。

- 令和6年産販売実績

デラウェア	出荷量607t	販売高9億7,800万円
シャインマスカット	出荷量195t	販売高4億9,900万円
神紅	出荷量 4t	販売高 2,200万円
- 高松地区浜町ぶどう団地新設計画の実践

令和8年3月に予定しているハウス完成と新規就農者の受入に向けて、出雲ぶどう部会及び関係機関との協議を随時行いました。また、出雲ぶどう部会と共に地元住民の各団体代表に合意を頂き、圃場の造成工事に着手しました。
- 円滑な世代交代の支援 ・新規・親元就農者 3名
- スマート農業の推進 ・ハウスモニタリング・自動換気 4件 ・溶液土耕システム 2件
- カーボンニュートラルの取り組みとして、ヒートポンプの実証試験と普及に向けて推進を行いました。

(4) ぶどうの積極的な新植・改植による生産量増加に向けて取り組みました。

- 優良系デラウェア 60a 222本
- シャインマスカット 80a 137本
- 神紅 84a 144本

(5) JAしまね推進作物の栽培面積の拡大と販売高の向上に取り組みました。

- ブロッコリー 栽培面積2.3ha ○アスパラガス 栽培面積4.8ha
- 菌床しいたけ 販売実績1億3,000万円

(6) 「年金+α農業のすすめ」として園芸教室や、食や農業への関心を深めるための食農活動を通じ、魅力ある農業の情報発信に努めました。

- | | | |
|-------|------------------|-------------|
| ○園芸教室 | 農業三昧(野菜・果樹) | 年間6回開催(24名) |
| ○食育活動 | 米づくり体験(小学校) | 3校(春・秋) |
| | 野菜づくり体験(幼稚園・小学校) | 3校(さつまいも他) |
| | ぶどう栽培・収穫(小学校) | 5校(ジベ・収穫) |

河南宮農センター

(1) 農地中間管理事業を活用し、営農組織や担い手への農地集積を図りました。また、新規認定農業者や新規就農者の育成支援に取り組み、地域農業の活性化を図りました。

- 新規就農者 1名 ○農地集積率 46.7%

(2) 地域ブランド製品の生産維持・拡大に取り組みました。

「多伎いちじく」では地域おこし協力隊と連携し、将来的なUIターン就農者確保を目的とし、収穫サポーター募集を行いました。

- 収穫サポーター 延べ45名(期間9月～10月)

「西浜いも」観光いも掘り農園は、手軽なレジャーとして定着し大勢の個人客で賑わいました。

- 観光いも掘り農園: 販売区画数 558区画(前年702区画)

(3) 地域特産振興として、新規生産者の確保や面積拡大、生産技術の向上など生産部会や関係機関と連携し安定出荷に取り組みました。

「多伎いちじく」「神門梨」「西浜いも」は降雨量不足、記録的な猛暑、カメムシの吸引害等の影響により大幅に出荷量、販売高が減少しました。

「きゅうり」は、栽培面積の拡大と春作から秋作にかけ品薄が続き、終始高単価で推移したこともあり、2年ぶりに販売高1億円を突破しました。

- | | | | |
|---------|---------------|-------|--------------|
| ○多伎いちじく | 販売実績 5,728万円 | ○神門梨 | 販売実績 151万円 |
| ○きゅうり | 販売実績 11,944万円 | ○西浜いも | 販売実績 1,852万円 |

(4) 新たな共販出荷の取り組みとして葉物野菜の出荷者と出荷量の拡大に努めました。

- 出荷量 9.5t ○販売高 578万円

(5) 「年金+α農業のすすめ」として、「河南ブロック農業入門講座」を開催し、ラピタ直売会への新規加入など新たな農業者の養成・販売農家の育成に努めました。

- 農業講座開講回数: 3回 ○受講者数: 26名 ○直売会新規加入者: 3名

(6) 農産加工事業については、加工原料の出荷数量が25.9tと昨年を大きく下回ったこともあり、販売先、販売数量を制限したことから加工製品の販売高が減少しました。

- 加工製品販売高: 3,613万円

南部営農センター

(1) 営農組織や担い手と連携し農地中間管理事業を活用し、農地集積に努めました。また、円滑な経営継承に向けた支援を行いました。

○農地集積率 33.3%

(2) 特産振興としてエゴマと水田園芸作物の推進としてブロッコリーとかぼちゃの栽培指導を行いました。不作付地の解消と農業所得増大に向け、栽培講習会を開催し情報提供を行うとともに、栽培指導を目的とした圃場巡回を実施しました。

○エゴマ 栽培面積 2.2 ha

○ブロッコリー 栽培面積 春作6a 秋作78a(うち有機栽培 20a)

○かぼちゃ 栽培面積 39a(うち有機栽培 36a)

(3) 優良雌牛の導入や更新による優良子牛の生産に取り組むとともに、耕畜連携によるWCSの安定供給のため、耕種農家の生産体制の広域化に向けてブロック内の利用調整を行い、畜産農家の生産コスト削減及び耕作放棄地の解消に取り組みました。

○子牛出荷 出荷頭数 182頭(前年実績 187頭)

販売高 1億744万円(前年実績 1億1,105万円)

○酪農生乳 出荷量 1,738t(前年実績 1,574t)

販売高 2億5,182万円(前年実績 2億3,143万円)

○WCS 栽培面積 13.2ha(前年実績 9.6ha)

供給本数 915本(前年実績 1,152本)

(4) 菌床しいたけは、各種研修会、巡回指導強化により収穫量維持と品質向上に取り組みました。出荷数量増加を目指し、令和6年度施設整備の支援を実施しました。

○菌床数 99,643菌床(前年実績 110,963菌床)

○販売高 10,726万円(前年実績 9,072万円)

(5) 出雲南部柚子生産組合内で巡回指導や剪定講習を実施しましたが、春先の低温や夏場の異常高温・乾燥により前年を大きく下回る出荷量となりました。それに伴い生産組合内の搾汁加工事業の出荷量も減少しました。

○出荷重量 8,063kg ○果汁生産量 1,494L

損益の状況

(単位:千円)

科 目	令和5年度(A)	令和6年度(B)	前年対比(B)-(A)
1. 事業総利益	7,262,637	7,304,083	41,446
信用事業収益	2,549,529	2,716,368	166,838
信用事業費用	388,600	447,112	58,512
信用事業総利益	2,160,929	2,269,255	108,326
共済事業収益	1,537,740	1,555,567	17,827
共済事業費用	181,745	194,651	12,906
共済事業総利益	1,355,995	1,360,916	4,920
購買事業収益	14,894,773	14,951,608	56,835
購買事業費用	12,144,111	12,260,288	116,177
購買事業総利益	2,750,662	2,691,320	△ 59,341
販売事業収益	1,075,754	1,019,734	△ 56,020
販売事業費用	749,607	721,442	△ 28,165
販売事業総利益	326,147	298,291	△ 27,855
保管事業収益	25,722	15,417	△ 10,304
保管事業費用	4,223	3,057	△ 1,165
保管事業総利益	21,499	12,360	△ 9,139
加工事業収益	87,203	83,257	△ 3,946
加工事業費用	81,261	71,282	△ 9,978
加工事業総利益	5,942	11,974	6,032
利用事業収益	520,472	579,359	58,886
利用事業費用	300,701	339,444	38,742
利用事業総利益	219,771	239,914	20,143
葬祭事業収益	861,597	883,077	21,480
葬祭事業費用	467,227	483,923	16,695
葬祭事業総利益	394,369	399,154	4,785
宅地等供給事業収益	12,148	13,102	954
宅地等供給事業費用	648	636	△ 11
宅地等供給事業総利益	11,499	12,466	966
その他事業収益	2,954	5,707	2,752
その他事業費用	3,263	6,219	2,956
その他事業総利益	△ 308	△ 512	△ 203
指導事業収入	166,669	152,982	△ 13,686
指導事業支出	150,539	144,040	△ 6,498
指導事業収支差額	16,129	8,941	△ 7,187
2. 事業管理費	7,032,606	6,993,191	△ 39,414
(1) 人件費	4,081,814	4,061,357	△ 20,456
(2) 業務費	522,322	520,300	△ 2,021
(3) 諸税負担金	203,042	173,592	△ 29,450
(4) 施設費	1,398,226	1,423,959	25,733
(5) その他管理費	37,410	30,263	△ 7,146
(6) 本店事業管理費配賦額	789,789	783,718	△ 6,071
事業利益	230,030	310,891	80,861
3. 事業外収益	490,750	299,477	△ 191,273
4. 事業外費用	134,646	109,938	△ 24,708
経常利益	586,134	500,430	△ 85,703
5. 特別利益	133,986	67,895	△ 66,091
6. 特別損失	350,633	258,048	△ 92,584
税引前当期利益	369,487	310,277	△ 59,209
法人税等	65,489	38,794	△ 26,694
当期剰余金	303,998	271,482	△ 32,515

(注)1.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。
2.本店配賦額を含む。

事業別の明細

◆販売事業

(単位:千円、%)

品 目	取扱高		
	令和5年度 実績(A)	令和6年度 実績(B)	前年対比 (B)/(A)
米	1,617,396	1,723,093	106.5
J A しまね米	1,447,963	1,603,055	110.7
加工用米	56,651	30,945	54.6
ふるい下米穀	61,819	55,052	89.1
飼料用米	50,962	34,040	66.8
麦・豆・雑穀	43,187	57,811	133.9
麦	17,236	18,822	109.2
そば	10,636	15,885	149.4
その他穀類	15,313	23,103	150.9
農 産 計	1,660,584	1,780,905	107.2
果実	1,940,069	1,916,885	98.8
ぶどう	1,574,783	1,534,992	97.5
柿	272,992	311,450	114.1
いちじく	82,385	64,159	77.9
果実その他	9,908	6,282	63.4
野菜	963,225	981,706	101.9
アスパラガス	84,251	86,336	102.5
きゅうり	89,620	119,443	133.3
ブロッコリー	109,206	120,859	110.7
青ネギ	55,365	52,054	94.0
白ねぎ	16,952	11,435	67.5
メロン	7,773	7,920	101.9
甘薯	20,480	18,521	90.4
リーフレタス	186,509	176,495	94.6
近郊野菜	272,745	305,227	111.9
野菜その他	120,319	83,413	69.3
産直	490,143	415,008	84.7
ラピタ産直	393,303	322,074	81.9
直販野菜	96,840	92,934	96.0
花・花木	59,757	57,155	95.6
花卉	59,757	57,155	95.6
林産物	449,143	437,604	97.4
菌床生しいたけ	449,143	437,604	97.4
その他	4,984	5,376	107.9
その他特産	4,984	5,376	107.9
特 産 計	3,907,324	3,813,737	97.6
畜産物	2,908,027	3,073,756	105.7
肉 牛	588,318	616,328	104.8
子 牛	348,697	374,319	107.3
生 乳	1,465,828	1,661,284	113.3
鶏 卵	437,626	350,226	80.0
スモール牛	67,556	71,597	106.0
畜 産 計	2,908,027	3,073,756	105.7
合 計	8,475,936	8,668,399	102.3

(注)1.取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

3.本店配賦額は含まない。

◆購買事業

(単位:千円、%)

種 類	購買品供給高		
	令和5年度 実績(A)	令和6年度 実績(B)	前年対比 (B)/(A)
生 産 資 材			
肥 料	373,421	385,051	103.1
農 薬	286,192	288,973	101.0
飼 料	466,276	465,078	99.7
施設資材	739,446	741,292	100.2
小 計	1,865,337	1,880,396	100.8
生 活 用 品			
店舗購買品	9,462,009	9,439,285	99.8
自 動 車	258,575	250,551	96.9
石 油 類	1,890,415	1,946,370	103.0
L P ガ ス	778,547	785,202	100.9
小 計	12,389,547	12,421,410	100.3
合 計	14,254,885	14,301,806	100.3

(注)1.畜産素畜は含まない。

2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

3.本店配賦額は含まない。

◆保管事業

(単位:千円)

種 類	金 額		
	令和5年度 実績(A)	令和6年度 実績(B)	前年対比 (B)-(A)
収 入			
保管料	21,797	12,527	△ 9,270
荷役料	3,925	2,890	△ 1,035
保管雑収入	0	0	0
計	25,722	15,417	△ 10,305
費 用			
保管材料費	2,061	624	△ 1,437
保管雑費	2,149	2,418	269
計	4,211	3,043	△ 1,168
差 引	21,511	12,374	△ 9,137

(注)1.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

2.本店配賦額は含まない。

◆加工事業・利用事業・葬祭事業・宅地等供給事業・その他事業

(単位:千円)

部 門	事 業 総 利 益		
	令和5年度実績(A)	令和6年度実績(B)	前年対比 (B)-(A)
加工事業(いちじく)	392	5,790	5,398
利 用 事 業	219,771	240,170	20,399
カントリー	108,071	124,371	16,300
育苗センター	10,434	10,932	498
ラピタ会場	14,745	14,301	△ 444
コイン精米	19,087	20,606	1,519
菌床椎茸施設	54,329	52,701	△ 1,628
パッキング施設	13,102	17,256	4,154
葬 祭 事 業	393,930	398,658	4,728
宅地等供給事業	11,499	12,466	967
そ の 他 事 業	△ 585	△ 122	463
人 工 授 精	△ 544	△ 125	419

(注) 1.各事業区分の貸倒引当金繰入と貸倒引当金戻入は、区分毎に処理している。
 2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。
 3.本店配賦額は含まない。

◆信用事業

(単位:百万円)

支 店 名	貯 金		貸 出 金	
	令和5年度期末残高	令和6年度期末残高	令和5年度期末残高	令和6年度期末残高
出 雲 支 店	28,811	29,446	14,572	14,837
出雲市役所支店	20,232	17,528	7,175	6,506
出 雲 東 支 店	11,256	11,271	4,703	5,008
塩 冶 支 店	15,546	15,220	4,844	4,648
出 雲 北 支 店	20,669	20,242	7,256	8,645
川 跡 支 店	11,586	11,373	4,903	5,140
平田中央支店	31,331	30,805	3,448	5,378
西 田 支 店	7,529	7,272	546	559
平 田 東 支 店	8,510	8,451	1,239	1,207
高 松 支 店	13,922	13,898	4,878	4,951
長 浜 支 店	10,141	10,075	1,678	1,662
大 社 支 店	16,025	16,450	1,038	1,096
荒 木 支 店	7,528	7,641	2,440	2,429
遙 堪 支 店	3,859	3,516	699	633
神 戸 川 支 店	22,204	21,262	4,240	5,699
多 伎 支 店	9,886	9,625	792	736
湖 陵 支 店	10,615	10,459	1,454	1,401
出 雲 南 支 店	10,301	10,054	776	1,268
佐 田 支 店	10,568	10,642	928	894
合 計	270,518	265,229	72,519	72,697

((注) 単位未満は切り捨てている。従って合計の金額は一致しない。

◆共済事業

支店名	長期共済契約件数(単位:件)		長期共済保有高(単位:百万円)		短期共済掛金(単位:万円)	
	令和5年度実績	令和6年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
出雲支店	5,174	5,108	35,681	34,282	20,902	20,779
出雲東支店	4,897	4,849	32,616	31,480	13,956	13,942
塩冶支店	6,020	6,044	39,009	37,725	9,764	9,764
出雲北支店	8,525	8,432	56,144	54,061	15,549	16,125
川跡支店	6,033	6,021	32,325	31,136	15,457	15,415
平田中央支店	13,240	13,197	83,552	79,203	29,838	30,567
西田支店	4,008	4,007	23,296	21,650	5,678	5,564
平田東支店	5,126	5,173	30,240	29,187	7,619	7,871
高松支店	6,463	6,450	37,383	36,301	9,419	9,547
長浜支店	3,959	3,976	24,637	23,713	6,821	7,072
大社支店	4,938	4,945	32,183	31,130	9,386	9,294
荒木支店	4,420	4,450	24,636	23,893	6,773	7,043
遙堪支店	2,124	2,107	13,076	12,510	3,343	3,234
神戸川支店	11,041	11,011	58,056	56,458	16,498	16,720
多伎支店	4,122	4,069	23,616	22,418	6,752	6,678
湖陵支店	4,857	4,816	27,375	26,796	13,055	12,975
出雲南支店	5,222	5,169	28,122	26,745	10,493	10,445
佐田支店	5,205	5,102	27,557	26,181	12,200	12,056
地区本部	—	—	—	—	2,457	2,309
合計	105,374	104,926	629,516	604,878	215,971	217,413

(注) 単位未満は切り捨てている。従って合計の金額は一致しない。

◆令和6年度出雲地区本部業績還元

(単位:千円・税込)

	実施内容	概要	実施額
1	各地区農業祭りへの助成	第8回出雲地区本部農業まつり及び各地区における農業・文化祭支援	1,149
2	女性部・やすらぎ会への支援	女性部活動の活性化(女性部祭り、イベント支援) やすらぎ会活動への支援	350
3	営農関連支援対策	肥料価格高騰対策 地元農畜産物の消費拡大 営農関係アプリ「デイワーク」等の普及拡大対策	8,074
4	ラピタ利用者への還元	地元農畜産物・加工品の販売セール等実施による拡販対策 ポイント5倍デー等開催による利用者への還元	3,493
5	燃料高騰対策	ガス器具購入者への還元、展示会支援 ラピタ利用者に対して給油所で使用可能な値引きバーコード券を発行	1,107
6	ATM改刷対応	ATM機能の拡充(通帳繰越機能付帯)	500
	合計		14,674

組織の概要

組合員の状況

(1) 組合員数

(単位:組合員数)

資格区分		令和6年3月末	増 減	令和7年3月末	
正組合員	個人	11,140	△ 346	10,794	
		うち女性	2,600	△ 79	2,521
	法人	農事組合法人	33	△ 3	30
		その他の法人	44	6	50
	小計	11,217	△ 343	10,874	
准組合員	個人	49,684	△ 737	48,947	
	農業協同組合	0	0	0	
	農事組合法人	1	0	1	
	その他の団体	73	0	73	
	小計	49,758	△ 737	49,021	
合 計	60,975	△ 1,080	59,895		

備考: 令和7年3月末正組合員戸数 9,111戸

令和7年3月末准組合員戸数 32,026戸

(2) 出資口数

(単位:口)

資格区分		令和6年3月末	増 減	令和7年3月末	
正組合員	個人	4,719,575	△ 171,995	4,547,580	
		うち女性	656,045	△ 31,491	624,554
	法人	農事組合法人	3,445	48	3,493
		その他の法人	4,028	5	4,033
	小計	4,727,048	△ 171,942	4,555,106	
准組合員	個人	1,714,632	△ 26,020	1,688,612	
	農業協同組合	0	0	0	
	農事組合法人	5	0	5	
	その他の団体	4,587	0	4,587	
	小計	1,719,224	△ 26,020	1,693,204	
処 分 未 済 持 分	0	0	0		
合 計	6,446,272	△ 197,962	6,248,310		

備考:(1)出資1口金額(令和7年3月末) 1,000円

(2)当期末払込済出資総額(令和7年3月末) 6,248,310,000円

(3)1正組合員当たりの出資金額(令和7年3月末) 418,898円

組合員数・戸数 一覧表

R7.3.31 現在

ブロック名	支店・地区名	正組合員数	准組合員数	組合員数 合計	正組合員数 前年対比	准組合員数 前年対比	正組合員 戸数	准組合員 戸数	組合員戸数 合計
	出 雲	42	2,706	2,748	0	△ 58	31	2,305	2,336
中部 ブロック	大 津	175	2,962	3,137	△ 4	△ 28	145	2,154	2,299
	上 津	288	395	683	△ 6	△ 11	240	165	405
	塩 冶	356	4,099	4,455	△ 15	△ 42	287	3,162	3,449
	四 絡	308	3,143	3,451	△ 3	△ 48	235	2,403	2,638
	高 浜	400	1,122	1,522	△ 16	△ 26	330	625	955
	川 跡	372	2,819	3,191	△ 12	△ 26	323	2,059	2,382
	鳶 巣	212	496	708	△ 6	△ 7	176	264	440
東部 ブロック	平田中央	574	3,208	3,782	△ 23	△ 26	501	2,042	2,543
	灘 分	407	1,075	1,482	△ 10	△ 17	353	543	896
	国 富	326	868	1,194	△ 7	△ 25	286	410	696
	佐 香	51	711	762	△ 1	△ 19	49	431	480
	西 田	220	474	694	△ 3	△ 9	203	193	396
	鰐 淵	136	231	367	△ 6	△ 2	127	109	236
	北 浜	148	514	662	△ 8	△ 8	129	281	410
	平 田 東	340	855	1,195	△ 9	△ 19	314	400	714
	桧 山	210	466	676	△ 2	△ 5	178	203	381
	伊 野	207	424	631	△ 6	△ 2	194	162	356
西部 ブロック	高 松	598	3,262	3,860	△ 8	△ 28	473	2,128	2,601
	長 浜	586	1,518	2,104	△ 14	△ 24	489	852	1,341
	大 社	126	2,289	2,415	△ 3	△ 66	112	1,541	1,653
	日 御 碕	91	283	374	△ 7	△ 7	82	154	236
	鵜 鷺	37	100	137	△ 2	△ 3	33	71	104
	荒 木	444	1,836	2,280	△ 12	△ 20	341	1,220	1,561
	遙 堪	327	614	941	△ 14	△ 4	258	339	597
河南 ブロック	神 戸 川	666	2,865	3,531	△ 28	△ 27	570	1,865	2,435
	神 西	450	993	1,443	△ 16	△ 22	382	492	874
	多 伎	419	1,448	1,867	△ 18	△ 26	366	820	1,186
	湖 陵	563	2,061	2,624	△ 19	△ 22	480	1,260	1,740
南部 ブロック	朝 山	365	574	939	△ 2	△ 12	300	265	565
	稗 原	418	543	961	△ 18	△ 3	336	190	526
	乙 立	146	241	387	△ 4	△ 5	115	109	224
	佐 田	852	1,452	2,304	△ 39	△ 32	659	584	1,243
	そ の 他	14	2,374	2,388	△ 2	△ 58	14	2,225	2,239
	合 計	10,874	49,021	59,895	△ 343	△ 737	9,111	32,026	41,137

理事・地区本部運営委員の状況

選出区分		理事数	地区本部運営委員数
地域 枠	中 部	1	8(1)
	東 部		6(1)
	西 部	1	6(1)
	河 南	1	5(1)
	南 部	1	4(1)
全体 枠	女性代表	1	-
	組織代表(青年部)		1
	実務経験者		-
	全 域	1	-
合 計		6	30(5)

(注) 地区本部運営委員数の()は女性部枠の内数

職員の状況

区 分	令和6年3月末	令和7年3月末
一 般 職 員	370	351
営 農 指 導 員	21	23
生 活 指 導 員	5	5
店 舗 職 員	89	88
有 期 雇 用 職 員	289	285
パ ー ト タ イ ム 職 員	28	26
そ の 他	1	0
合 計	803	778

(注) 1.営農指導員は営農渉外員、営農相談員等の指導担当者を含めております。

また、生活指導員は支店の生活指導係を含めていません。

2.その他は、子会社等からの出向者。

3.出雲地区本部からの本店職員を含む。

4.本店、他地区本部から出雲地区本部勤務の職員を除く。

組合員組織

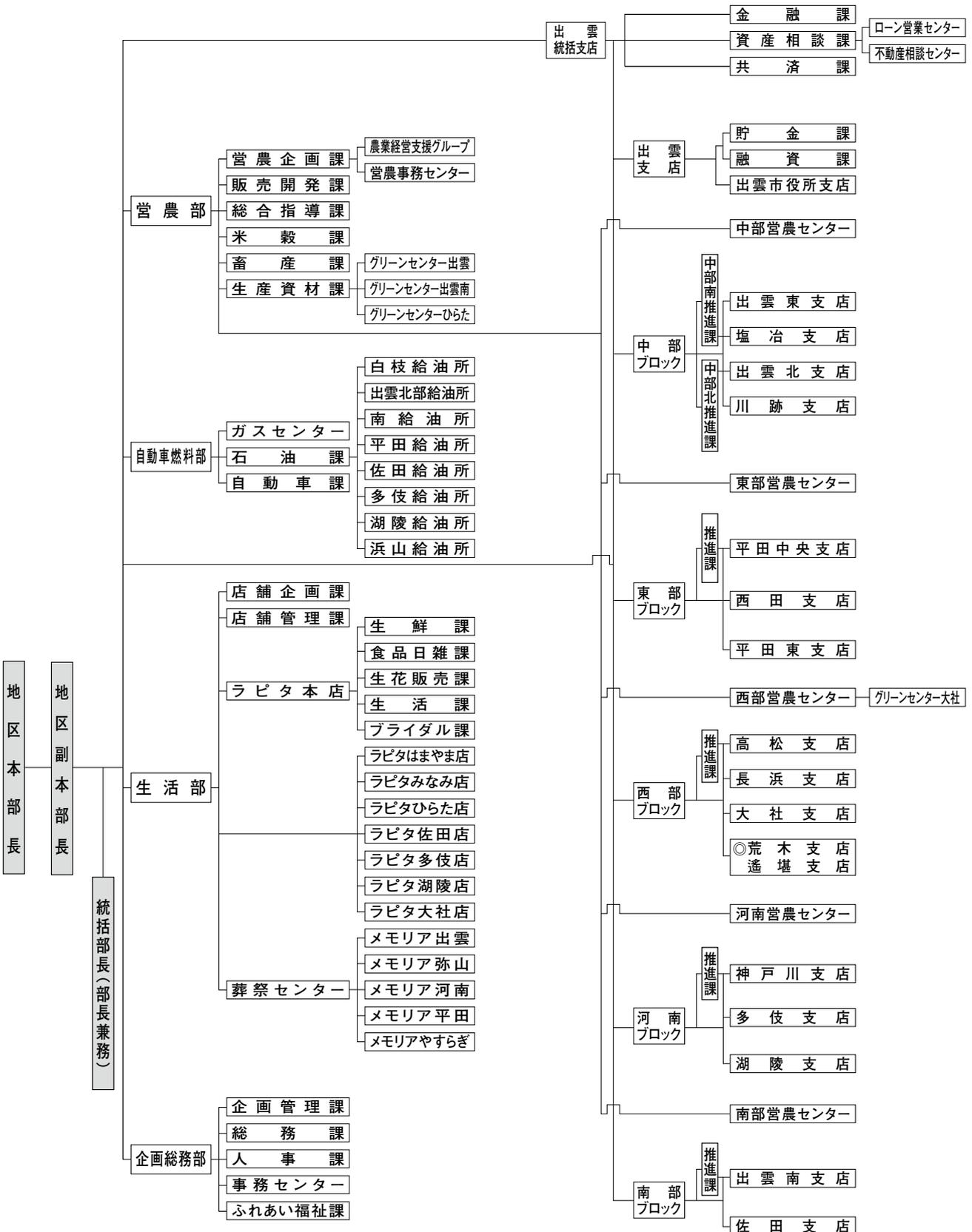
令和7年3月31日現在

組織名	構成員数	組織名	構成員数
青年連盟	120	花卉部会（平田）	9
女性部	3,546	柚子部会	33
稲作研究会	98	出雲しいたけ部会	59
田もち会	18	農産物直売会	579
出雲地区農業経営受託組合	19	茶部会	14
平田農業機械銀行	15	神門梨部会	4
出雲そば生産組合	40	プルーン部会	3
佐田町水稻採種組合	9	プラム部会	4
ぶどう部会	300	メロン部会	14
平田柿部会	70	いちご部会	6
朝山西条柿生産部会	2	ブロッコリー部会	64
いちじく部会	90	青ネギ部会	20
アスパラガス部会	27	草花採種部会	3
きゅうり部会	15	和牛改良組合	62
湖陵町かんしょ生産組合	21	肥育牛部会	7
露地野菜部会	26	酪農部会	17
神在ねぎ部会	23	養鶏部会	3
パプリカ部会	3	集落営農組織連絡協議会	58（組織）
大根部会	9	J A いずも 農業青色申告会	251
花卉部会（出雲）	19		

令和7年3月31日現在

出 雲 地 区 本 部

出 雲 地 区 本 部 事 業 所



事業報告(出雲地区本部)

JALしまね

第12事業年度 事業計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年度 基本方針

総合収支計画



JALしまね

令和7年度 基本方針

農業情勢

近年の国際紛争の発生や地政学的リスクの高まり、世界的な大規模気象災害の発生等により、食料・エネルギーをはじめ様々な物資の国際価格高騰が継続・拡大し、資源獲得の国際競争が激しさを増しています。国内においては、飼料原料や資材等の国際価格上昇に加え、近年の円安基調により、国内価格上昇はさらに増幅し、農業生産現場をはじめ、生産・加工・流通・消費の様々な面で深刻な影響が出ています。

農政においては、食料安全保障の危機感の高まり等を踏まえ、令和6年通常国会に基本法改正案が提出され、制定から25年で初となる食料・農業・農村基本法の改正が成立しました。改正基本法を踏まえ、令和7年度以降5カ年の農政の基本方針を定めた次期食料・農業・農村基本計画が策定され、令和7年度が実践初年度となります。JAグループ等農業関係団体における基本理念の実現や食料・農業・農村振興に重要な役割を果たしていることが明記されており、地方公共団体・企業等、JAグループ内外と連携して今後もその役割を発揮していく必要があります。

また、社会的潮流として持続可能性に資する取り組みが引き続き重要視されているほか、コロナ禍を契機としたテレワークや非対面による消費活動やコミュニケーションなどを通じて、社会・個人へのデジタル技術の浸透が一層すすんでいます。特に生成AIの登場など、デジタル環境は飛躍的に進歩しており、以前よりも低コストでデジタル技術を活用した事業変革（デジタルトランスフォーメーション：DX）に取り組む余地・可能性が大幅に増大しています。業務効率化や生産性向上に向けた取り組みとして重要性が高まるなか、農業面においても人工知能、ドローン技術などのデジタル技術の導入が進みつつあります。

組織情勢

JAグループは、令和6年10月に開催した第30回JA全国大会において、JAグループの存在意義を再確認するとともに、①持続可能な農業の実現②豊かでくらしやすい地域共生社会の実現③協同組合としての役割発揮をJAグループのめざす姿（2030）とし、「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力～協同活動と総合事業の好循環～」を決議しました。

国際紛争や地球規模での気候変動、自然災害の多発等による食料危機が拡大し、グローバル化により海外の動向が直ちに国内経済にも大きな影響を及ぼすなど不確実性が高まるなか、国内では人口減少が今後も続くと思われる、JAの組織基盤・経営基盤にも大きな影響が想定されます。そうした環境変化も踏まえ、第30回JA全国大会決議に掲げた「JAグループの目指す姿（2030）」の実現に向け、持続可能な組織基盤・経営基盤を確立し、将来にわたって「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としての役割発揮に取り組みます。

運営方針

第3次中期経営計画では、「持続的な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」を10年後(2030年)の「めざす姿」として、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本方針のもとで不断の自己改革を実践してきました。

しかし、人口減少、高齢化、担い手不足などの厳しい経営環境が続くなかで、農業・地域・JA組織などの基盤自体が危機的な状況にあり、地区本部間の格差も広がりつつあります。このまま推移するとそれぞれの持続可能性が懸念されるため、各基盤の確立・強化に取り組む必要があります。

統合10年を迎えるにあたり、統合メリットを最大限に発揮して、組合員と地域にとってなくてはならない存在であり続けるため、第4次中期経営計画ではあらためて2030年に向かって挑戦する「めざす姿」を提起するとともに、その実現に向けて運営体制の見直しを含む改革に取り組むこととしています。

令和7年度は計画の初年度であり、取り組み毎に定めた目標必達に向けて、役職員が一体となって取り組みをすすめます。

(1) 食と農を未来につなぐ持続可能な農業の実現

次世代の担い手確保や多様な農業者への支援、環境へ配慮した農業の推進により農業生産基盤を支えるとともに、島根県や市町村の行政機関をはじめとする関係機関・組織等と一体となって「農業所得の増大」、「安全・安心な国産農畜産物の安定供給」を実現することで、食料安全保障に貢献します。

(2) 豊かなくらし・地域社会の活性化

協同活動と総合事業を通じた組合員の願いの実現・課題解決により、組合員のくらしへの貢献、地域社会の活性化・地域コミュニティの維持による地域社会の持続的発展に取り組めます。

(3) 協同組合としての役割発揮を支える組織基盤の強化

組合員の意思反映に向けた組合員との対話に取り組むとともに、組合員の願いを把握し、協同活動と総合事業を通じて実現することで組合員との関係強化を図り、組合員とともに営農やくらしの願いの実現に取り組めます。

また、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としてさらなる助け合いの力を発揮するため、JAの仲間づくりに取り組めます。

(4) 健全・強固な経営基盤の強化

将来にわたり組合員・利用者のニーズに応え、価値提供していくため、不断の自己改革として、財務・収支の改善を図ることで、持続可能な経営基盤の確立に取り組めます。また、高度なガバナンス・内部統制の構築に取り組むことで、組合員・利用者から信頼される組織・業務運営をすすめるとともに、組織・業務運営の原動力となる職員が働きやすい、働きたいと感じる職場づくりに取り組めます。

(5) 農業・JAへの理解・共感の醸成

食料・農業・農村基本法の改正を踏まえた「食料安全保障の確保」、「適正な価格形成」に向けた地域の理解醸成及び行動変容に向けた情報発信に取り組みます。

また、食と農、地域を支える組織としてのJAに対する県民や幅広い関係者の理解・共感の醸成に取り組みます。

総合収支計画

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

昨年度に続き農林中央金庫の還元減少等の影響で大幅な収益減少が予想される厳しい経営環境のなか、事業利益 210 百万円、当期剰余金 291 百万円、全地区本部が黒字の計画を策定しています。

(単位：百万円)

科目	金額	(参考) 令和6年度 実績
1. 事業総利益	22,496	23,118
(1) 信用事業収益	11,154	10,029
(2) 信用事業費用	3,321	2,104
信用事業総利益	7,833	7,925
(3) 共済事業収益	6,071	6,412
(4) 共済事業費用	628	609
共済事業総利益	5,443	5,803
(5) 購買事業収益	30,095	29,112
(6) 購買事業費用	25,257	24,184
購買事業総利益	4,837	4,928
(7) 販売事業収益	41,925	5,958
(8) 販売事業費用	40,665	4,686
販売事業総利益	1,259	1,271
(9) 保管事業収益	218	190
(10) 保管事業費用	73	65
保管事業総利益	144	125
(11) 加工事業収益	5,009	4,847
(12) 加工事業費用	4,522	4,339
加工事業総利益	486	507
(13) 利用事業収益	2,343	2,308
(14) 利用事業費用	1,383	1,334
利用事業総利益	960	974
(15) 葬祭事業収益	3,827	3,021
(16) 葬祭事業費用	2,435	1,653
葬祭事業総利益	1,391	1,367

科目	金額	(参考) 令和6年度 実績
(17) 宅地等供給事業収益	43	54
(18) 宅地等供給事業費用	10	25
宅地等供給事業総利益	32	29
(19) 農業経営事業収益	476	557
(20) 農業経営事業費用	406	545
農業経営事業総利益	69	12
(21) その他事業収益	449	498
(22) その他事業費用	235	274
その他事業総利益	213	224
(23) 指導事業収入	548	647
(24) 指導事業支出	723	699
指導事業収支差額	△ 175	△ 52
2 事業管理費	22,285	22,353
(1) 人件費	13,855	14,293
(2) 業務費	2,967	2,850
(3) 諸税負担金	848	794
(4) 施設費	4,490	4,318
(5) その他管理費	124	96
事業利益	210	764
3 事業外収益	955	1,271
4 事業外費用	398	503
経常利益	767	1,532
5 特別利益	164	270
6 特別損失	529	785
税引前当期利益	402	1,017
法人税等 合計	111	159
当期剰余金	291	857

※金額は収益認識会計基準に基づく会計処理を考慮していない。

※金額には委託販売における販売高・受入高を含めている。

JAしまね 出雲地区本部

第4次中期経営計画 および第12事業年度事業計画

第4次中期経営計画(令和7年度～令和9年度)

基本方針

事業方針

総合収支計画

令和7年度から令和9年度までの主な重点実施事項

令和7年度事業計画(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

基本方針

事業方針

事業計画

総合損益計画

令和7年度営農センター活動方針



1.第4次中期経営計画(令和7年度～令和9年度)

(1)基本方針

組合員と地域にとってなくてはならない存在であり続けるため、JAしまねのめざす姿として掲げる「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」の実現に、役職員総力を挙げて取り組みます。

また、昨今の急速に変化する農業・地域・社会情勢に迅速に対応するべく、総合農協として柔軟な発想により事業活動を展開し、より一層の組合員・利用者サービス向上に努めます。

そして、組織・機構のあり方について、地域の実情や実態を踏まえながら検討を進め、業務集約等による事業運営の効率化をはじめとする将来を見据えた事業改革に取り組みます。

(2)事業方針

①営農・農業振興

- (ア) 持続可能な農業の実現に向けた「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」の取り組み
 - (イ) 常態化する異常気象に対応する栽培指導を通じた農産物の安定供給の実現
 - (ウ) 農畜産物の適正な価格形成の取り組み強化および実現
 - (エ) 各種補助事業の活用提案等による生産者支援、生産資材安定供給への取り組み
 - (オ) 農業関連施設の永続的維持・運営を目的とした広域連携化による施設整備の検討

②くらしの活動

- (ア) 組合員・地域住民との連携強化による地域活性化に向けた取り組み実践
- (イ) 次世代層への食農教育を通じたJA・農業・食への理解促進活動

③ラピタ(購買事業)

- (ア) 地産地消を基本とした「安全・安心・新鮮」にこだわった魅力ある店舗づくり
- (イ) 組合員へのより良いサービスの提供を目指した子会社化の検討

④自動車燃料

- (ア) 人材の確保と育成による安定した事業運営の取り組み
- (イ) JAの総合力を活かした魅力あるサービス提供による組合員・利用者の満足度向上

⑤葬祭事業

- (ア) 家族葬や小規模葬など多様なニーズの対応による信頼獲得
- (イ) 葬祭事業のPR活動による利用促進

※信用事業・共済事業の事業方針はJAしまね統一方針として「第4次中期経営計画書 令和7年度～令和9年度 P13～15 『部門別重点実施事項』」に掲載されています。

(3) 総合収支計画

(単位：百万円)

	令和6年度 実績	令和7年度 計画	令和8年度 計画	令和9年度 計画
事業総利益	7,304	7,178	7,030	6,812
信用	2,269	2,193	2,140	2,040
共済	1,361	1,275	1,233	1,200
購買	2,691	2,717	2,649	2,556
販売	298	311	325	332
保管	12	22	23	23
加工	12	9	8	9
利用	639	639	640	640
その他	12	12	12	12
指導差額	9	0	0	0
事業管理費	6,993	6,997	6,879	6,716
うち人件費	4,500	4,382	4,268	4,120
事業利益	311	181	151	96
経常利益	500	340	323	281

※記載した計数は、単位未満を四捨五入して表示しております。

2. 令和7年度から令和9年度までの主な重点実施事項

区分	実施事項	目標値		
		令和7年度	令和8年度	令和9年度
営農・農業振興（営農部）	1. 新規就農者と地域の担い手の育成支援			
	(1) 関係機関と連携した、新規就農者の確保・育成	認定新規就農者 5名	認定新規就農者 5名	認定新規就農者 5名
	(2) 関係機関と連携した、新たな担い手の確保・育成	新規認定農業者 7名	新規認定農業者 7名	新規認定農業者 7名
	(3) 「地域計画」の目標達成に向けた営農組合設立・協業化・法人化支援	組織化 協業化 法人化 1件	組織化 協業化 法人化 1件	組織化 協業化 法人化 1件
	2. 農畜産物振興			
	(1) つや姫・きぬむすめへの品種誘導	つや姫 170ha きぬむすめ 1,405ha	つや姫 175ha きぬむすめ 1,410ha	つや姫 178ha きぬむすめ 1,415ha
	(2) 園芸産地の拡大と農家所得の最大化	特産販売目標 36億8,700万円	特産販売目標 37億3,300万円	特産販売目標 38億300万円
	(3) 各種補助事業活用による新規生産者及び既存生産者の規模拡大	ぶどう 16億円 菌床しいたけ 4億7,000万円 アスパラガス 9,800万円	ぶどう 16億1,000万円 菌床しいたけ 4億8,000万円 アスパラガス 1億円	ぶどう 16億2,000万円 菌床しいたけ 4億9,000万円 アスパラガス 1億500万円
	(4) ラピタ農産物直売会の新規会員獲得と売場活性化及び市内関係直売所（直販野菜）との連携強化による直売事業の拡大	直売事業目標 5億4,800万円 （ラピタ産直） 3億4,000万円 （直販野菜） 2億800万円	直売事業目標 5億5,800円 （ラピタ産直） 3億5,000万円 （直販野菜） 2億800万円	直売事業目標 5億7,500万円 （ラピタ産直） 3億6,000万円 （直販野菜） 2億1,500万円
	(5) 畜産経営新規就農支援及び後継者を中心とした規模拡大支援	畜産販売目標 30億3,300万円	畜産販売目標 30億8,700万円	畜産販売目標 31億3,800万円
	(6) 美味しまね認証取得品目の拡大	新規認証取得	新規認証取得	新規認証取得
	3. 営農指導の充実・強化			
	(1) 営農指導員の資質向上	ニューフェイス 研修4回	ニューフェイス 研修4回	ニューフェイス 研修4回
	(2) 若手営農担当者を中心に水稻展示圃での生育調査に併せ、スキルアップと現場対応力の強化	スペシャリスト 研修5回 生育調査 5回 坪刈り調査	スペシャリスト 研修5回 生育調査 5回 坪刈り調査	スペシャリスト 研修5回 生育調査 5回 坪刈り調査
	(3) 「出向く営農指導」体制強化 組合員ニーズの把握と提案活動による組合員満足度の向上	4回 訪問先 180経営体 訪問回数 3,600回	4回 訪問先 180経営体 訪問回数 3,600回	4回 訪問先 180経営体 訪問回数 3,600回

区分	実施事項	目標値		
		令和7年度	令和8年度	令和9年度
くらしの活動(ふれあい福祉課)	1. ぐらしの活動による組合員・地域住民の総合的な支援			
	(1) 女性部員の高齢化による後継者対策として若手役員登用により新たな体制づくりの支援とフレッシュミズ活動の充実によりアクティブメンバーシップの強化	フレッシュミズ活動5回以上	フレッシュミズ活動5回以上	フレッシュミズ活動5回以上
	(2) 「いずもJA女子大学」並びに「シニア女子大学みずき」の講座開講の支援を行い、自分磨きのお手伝いを通じた受講生・地域住民への貢献	両女子大学の支援・運営	両女子大学の支援・運営	両女子大学の支援・運営
	(3) 「農業まつり」「来店感謝デー」等、組合員・地域住民との交流の場づくりの実施・支援	全支店の実施	全支店の実施	全支店の実施
	(4) 広報誌、SNS、支店だより等を活用した情報発信の強化	SNS等による月2件以上掲載、支店だよりの発行	SNS等による月2件以上掲載、支店だよりの発行	SNS等による月2件以上掲載、支店だよりの発行
	(5) 「家の光」、「地上」、「ちゃぐりん」と日本農業新聞をJA役職員と組合員・地域住民をつなぐ教育資材と位置づけた、計画的な普及運動の展開	家の光三誌普及率:28.6% 日本農業新聞普及率:10.0%	前年度実績を踏まえ目標設定	前年度実績を踏まえ目標設定
	2. 「助け合い」を基軸とした地域貢献活動の展開			
	(1) 助け合い組織「出雲やすらぎ会」を中心に地域でのミニディサービス、声かけ訪問、ボランティア活動の実施と支援	各地区にて継続実施	各地区にて継続実施	各地区にて継続実施
	(2) フードロス削減や地域の将来を担う子どもたちの健全な育成のため「こども食堂」「フードバンク」等への支援	社協等との連携強化を図り支援実施	社協等との連携強化を図り支援実施	社協等との連携強化を図り支援実施
	3. 食と農を基軸とした活動と地産地消への取り組み			
(1) こども達や次世代に対する食農教育活動の実施	年間通じて食農体験学習の実施	年間通じて食農体験学習の実施	年間通じて食農体験学習の実施	
(2) 食・農・ぐらしに役立つ教室を開催し、地域住民の健康で安心なぐらしを支援	年間を通じて教室を実施	年間を通じて教室を実施	年間を通じて教室を実施	
4. 健康長寿を目指した健康管理活動の実施				
(1) 地域組合員を対象とした組合員健康診断、巡回人間ドックの実施	5会場実施	5会場実施	5会場実施	
(2) 農業者等を対象とした担い手ドック、農業者・女性部健診の実施	担い手ドック9回、農業者女性部健診4回実施	担い手ドック9回、農業者女性部健診4回実施	担い手ドック9回、農業者女性部健診4回実施	

区分	実施事項	目標値		
		令和7年度	令和8年度	令和9年度
信用事業(出雲統括支店)	1. 農業メインバンク機能の強化			
	(1) 地域農業を支えるメインバンクとして、資金ニーズの把握及び質の高い金融サービスの提供による「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への貢献と農業融資の伸張	農業融資 新規実行額目標 4億8,000万円	前年度実績を 踏まえ目標設定	前年度実績を 踏まえ目標設定
	(2) 総合事業の強みを発揮し、営農部門との連携強化	継続実施	継続実施	継続実施
	2. 生活メインバンク機能の強化			
	(1) 組合員・利用者への情報提供等により住宅ローン等の新規利用者の拡大	個人貸出金平残 541億円	前年度実績を 踏まえ目標設定	前年度実績を 踏まえ目標設定
	(2) 相続及び資産相談への迅速かつ確な対応による利用者満足度の向上 農地利活用に関する対応・相談・助言の継続的展開を可能とする体制の確立及び人材育成	継続実施	継続実施	継続実施
	(3) 魅力的な金融サービス・商品の提供や年金・給与振込のJAでの受取増加による個人の預かり資産の増強	個人貯金平残 2,220億円	個人貯金平残 2,228億円	個人貯金平残 2,236億円
	(4) 次世代層との関係構築・強化のため、非対面取引を含めた様々なチャネルを活用した複合取引の拡大	継続実施	継続実施	継続実施
	3. 利用者保護と地域貢献			
	(1) 組合員・利用者に寄り添った対応及び迅速かつ正確な事務運営	継続実施	継続実施	継続実施
	(2) 多様化する特殊詐欺防止に向けた職員の金融機能不正利用防止意識の更なる向上	継続実施	継続実施	継続実施
	(3) 出雲市指定金融機関としてのサービス向上、各種協賛を通じた地域貢献	継続実施	継続実施	継続実施
	4. 業務基盤強化			
	(1) 店舗事務全般について事務堅確性向上	自主検査の徹底	自主検査の徹底	自主検査の徹底
(2) 業務体制整備による効率的な事業運営の構築	継続実施	継続実施	継続実施	
1. 「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障による万全な保障の提供				
(1) 組合員・利用者一人ひとりに寄り添ったフォロー活動(3Q活動)を通じてきめ細やかな保障点検や「ひと・いえ・くるま・農業」のバランスが取れた総合的保障を提供し、安心と満足の実現	3Q活動 35,100名以上	3Q活動 34,900名以上	3Q活動 34,700名以上	

区分	実施事項	目標値		
		令和7年度	令和8年度	令和9年度
共済事業 (出雲統括支店)	(2) 農業リスク診断活動を通じてJA共済の優位性を含めた情報提供を実施し、未保障農業用自動車の解消と保障充足率の向上、担い手経営体の不安解消	農業用車両 自動車共済新規 58件以上	農業用車両 自動車共済新規 58件以上	農業用車両 自動車共済新規 58件以上
	2. 選ばれ続けるJA・JA共済を目指した取組み			
	(1) 組合員・利用者への万全なくるま保障の提供と、未保障自動車の解消	自動車共済 新規件数前年比 106%以上	自動車共済 新規件数前年比 106%以上	自動車共済 新規件数前年比 106%以上
	(2) 子育て支援・次世代対策の一環として実施する「JAしまね子ども倶楽部」を通じた、接点強化と関係性強化による新たな仲間づくり	子ども倶楽部 新規会員数 200名以上	子ども倶楽部 新規会員数 200名以上	子ども倶楽部 新規会員数 200名以上
	3. 非対面手続きによる契約者の利便性向上と事故時における満足度向上			
	(1) WEBやアプリを活用した、「いつでも・どこでも・望む方法」による非対面手続きの拡充に取組み、組合員・利用者の利便性向上と、有事の際に組合員・利用者へスムーズな連絡・共済金請求を目的としたサービスの提供	WEBマイページ 登録件数 1,370件以上	WEBマイページ 登録件数 1,910件以上	WEBマイページ 登録件数 2,150件以上
(2) JA自動車共済契約者対応担当者(愛称:安心サポーター)を中心として、契約者へ寄り添う姿勢のもと、「身近で安心なJA共済」の特徴を活かした自動車損害調査の実践	<満足度向上> 事故連絡時・ 現場急行時 97.0%以上	<満足度向上> 事故連絡時・ 現場急行時 97.0%以上	<満足度向上> 事故連絡時・ 現場急行時 97.0%以上	
購買事業 (生活部)	1. 財務基盤の強化と機能的な店舗運営			
	(1) 店舗規模や地域特性に応じた店舗展開	店舗購買品 供給高 94億8,500万円	店舗購買品 供給高 95億300万円	店舗購買品 供給高 95億300万円
	(2) ラピタ各店舗の収支改善			
	(3) 施設の計画的な改修・更新や新規テナント誘致			
	2. JA店舗の強みを生かした売場づくり			
	(1) 各組織団体(生活購買運営委員、女性部等)との積極的な意見交換による売場の改善	生活購買 運営委員会の開催 (4回)	生活購買 運営委員会の開催 (4回)	生活購買 運営委員会の開催 (4回)
	(2) 地産地消を基本とし、生産部会や協栄会(ラピタ納入業者組織)等と連携した地元産品の推進	地元産品を拡販する イベント等の開催	地元産品を拡販する イベント等の開催	地元産品を拡販する イベント等の開催
	3. 職員教育強化によるサービスの向上や業務の効率化・改善			
(1) 内部研修や農協流通研究所、AJS(オール日本スーパーマーケット協会)などの外部講習会を活用した職員教育の充実	計画的な 教育研修の実施	計画的な 教育研修の実施	計画的な 教育研修の実施	
(2) 機構改革や各種システム導入等による、業務の効率化や改善、労働生産性の向上	継続的な改善施策の 検討・実施	継続的な改善施策の 検討・実施	継続的な改善施策の 検討・実施	

区分	実施事項	目標値		
		令和7年度	令和8年度	令和9年度
購買事業 (生活部)	4. 葬祭事業のサービス向上・充実			
	(1) 利用者の多岐に渡るニーズに応じた葬儀を提案するとともに法要ギフトの提案等、「アフター葬儀」の取り組みによる満足度向上	葬儀施行件数 1,000件 シェア60%	葬儀施行件数 1,000件 シェア60.5%	葬儀施行件数 1,000件 シェア61%
	(2) 多様化する葬儀ニーズに対応した、適切なメモリア会館の改修、整備、維持			
(3) 地元ケーブルテレビCMを活用した、PRを積極的に行うなど、JA葬祭事業の施行シェアを維持向上				
購買事業 (自動車燃料部)	1. 「安全・安心・快適」な自動車燃料事業の展開と基盤の確立			
	(1) リース契約によるガス機器販売でのガス供給先の長期確保	集中監視システムの 無線化 600件	集中監視システムの 無線化 600件	集中監視システムの 無線化 600件
	(2) 低コスト広範囲の通信機器の導入による業務効率化と保安の確保			
	(3) 給油所の運営体制の強化と収支改善	燃料油供給 数量計 13,500kl	燃料油供給 数量計 13,500kl	燃料油供給 数量計 13,500kl
	(4) 石油施設の保守修繕と安全管理の強化			
	(5) 各種キャンペーンの実施による組合員・利用者満足度向上に向けた取り組み強化	車販売 (新車・中古車) 235台	車販売 (新車・中古車) 245台	車販売 (新車・中古車) 250台
(6) 多様な利用者ニーズに応じた、車両販売メニューの提案・JA内各事業との連携の強化と新たな車両購入メニューの提案・構築				
地区本部 運営	1. 経営基盤強化			
	(1) 地区本部業務のスリム化及び効率化を踏まえた収支改善 ◆『業務・事業改革断行』	①業務改革断行 ②事務集約化による管理費削減 ③人員の適正配置	①業務改革断行 ②事務集約化による管理費削減 ③人員の適正配置	①業務改革断行 ②事務集約化による管理費削減 ③人員の適正配置
企画 総務部	2. 組織基盤強化			
	(1) 不祥事再発防止に向けたコンプライアンス遵守態勢の強化 ◆『不祥事未然防止対策の実践』	①コンプラ研修とコンプラマニュアルの読み合わせ実施 ②実効性ある自主検査の実施 ③連続職場離脱の実施	①コンプラ研修とコンプラマニュアルの読み合わせ実施 ②実効性ある自主検査の実施 ③連続職場離脱の実施	①コンプラ研修とコンプラマニュアルの読み合わせ実施 ②実効性ある自主検査の実施 ③連続職場離脱の実施

令和7年度事業計画

(1) 基本方針

昨今の異常気象や深刻な担い手不足により農業生産基盤が脆弱化している状況において、多様な担い手の確保・育成と支援を通じて農業生産の拡大及び農業者の所得増大に取り組み、持続可能な農業の実現を目指します。また、人口減少により組合員数が減少するなか、協同組合としての役割を發揮し、豊かでくらしやすい地域社会の実現を目指します。そして、業務集約等による事業運営の効率化をより一層進め、持続可能な経営基盤の確立・強化を図ります。

(2) 事業方針

① 営農・農業振興

- (ア) 常態化する異常気象に応じた栽培指導の実践による農業生産の維持・拡大
- (イ) 農畜産物の適正な価格形成の実現に向けた取り組みの強化
- (ウ) 生産資材の安定供給及び各種補助事業の活用提案による生産者支援
- (エ) 農業関連施設の永続的維持・運営を目的とした広域連携化による施設整備の検討

② くらしの活動

- (ア) 組合員・地域住民との連携強化による地域活性化に向けた取り組み実践
- (イ) JA・農業・食に対する次世代層の理解促進を目的とした食農教育の実践

③ ラピタ(購買事業)

- (ア) 地産地消を基本とした「安全・安心・新鮮」にこだわった魅力ある店舗づくり
- (イ) 組合員へのより良いサービスの提供を目指した子会社化の検討

④ 自動車燃料

- (ア) 専門的な人材の確保と育成による保安・運営体制の充実化
- (イ) 利用者満足度向上を目指し、総合力を活かした魅力あるサービスの提供

⑤ 葬祭事業

- (ア) 家族葬や小規模葬など多様なニーズの対応による信頼獲得
- (イ) 葬祭事業のPR活動による利用促進

※信用事業・共済事業の事業方針はJAしまね統一方針として

「第11回通常総会資料 P179～P181 『Ⅱ.事業方針』」に掲載されています。

令和7年度 事業計画

◆販売事業計画

(単位:千円,%)

品 目	実績・計画		令和6年度実績		令和7年度計画		前年対比
			取扱高(A)	販売数量	取扱高(B)	販売数量	(B)/(A)
米			1,723,093		1,823,392		105.8
	J A しまね 米		1,603,055	164,152袋	1,657,274	174,770袋	103.4
	加 工 用 米		30,945	9,224袋	77,829	9,350袋	251.5
	ふるい下米穀		55,052	306t	18,895	400t	34.3
	飼 料 用 米		34,040	1,323t	69,394	1,348t	203.9
麦・豆・雑穀			57,811		28,487		49.3
	麦		18,822	236t	19,724	312t	104.8
	そ ば		15,885	22t	3,364	20t	21.2
	そ の 他 穀 類		23,103		5,399		23.4
農 産 計			1,780,905		1,851,879		104.0
果 実			1,916,885		2,013,000		105.0
	ぶ ど う		1,534,992	907t	1,600,000	1,006t	104.2
	柿		311,450	449t	322,000	545t	103.4
	い ち じ く		64,159	73t	80,000	109t	124.7
	果 実 そ の 他		6,282		11,000		175.1
野 菜			981,706		1,139,611		116.1
	アスパラガス		86,336	70t	98,000	74t	113.5
	き ゆ う り		119,443	299t	101,000	290t	84.6
	ブロッコリー		120,859	228t	150,000	269t	124.1
	青 ネ ギ		52,054	53t	62,000	55t	119.1
	白 ね ぎ		11,435	21t	16,400	38t	143.4
	メ ロ ン		7,920	13t	8,000	15t	101.0
	甘 薯		18,521		20,000		108.0
	リーフレタス		176,495	280t	180,000	245t	102.0
	近 郊 野 菜		305,227		427,241		140.0
	野 菜 そ の 他		83,413		76,970		92.3
産 直			415,008		548,454		132.2
	ラピタ産直		322,074		340,000		105.6
	直 販 野 菜		92,934		208,454		224.3
花き・花木	花 卉		57,155		60,000		105.0
林産物	菌床生しいたけ		437,604	389t	470,000	417t	107.4
その他	そ の 他 特 産		5,376		4,630		86.1
特 産 計			3,813,737		4,235,695		111.1
畜産物			3,073,756		3,033,019		98.7
	肉 牛		616,328	1,134頭	577,465	1,060頭	93.7
	子 牛		374,319	760頭	344,070	680頭	91.9
	生 乳		1,661,284	11,354t	1,704,958	11,480t	102.6
	鶏 卵		350,226	1,017t	335,336	1,004t	95.7
	ス モ ー ル 牛		71,597	642頭	71,190	687頭	99.4
畜 産 計			3,073,756		3,033,019		98.7
合 計			8,668,399		9,120,593		105.2

- (注) 1.取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。
2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。
3.本店配賦額は含まない。
4.令和6年度実績：農産の数量については令和6年度の集荷量実績。
5.令和7年度計画：農産の数量については令和7年度の販売計画数量。

◆購買事業供給計画

(単位:千円、%)

種 類		令和6年度実績 供給高(A)	令和7年度計画 供給高(B)	前年対比 (B)/(A)
生産資材	肥料	385,051	385,000	99.9
	農薬	288,973	285,000	98.6
	飼料	465,078	420,000	90.3
	施設資材	741,292	750,000	101.2
	小計	1,880,396	1,840,000	97.9
生活用品	店舗購買品	9,439,285	9,485,060	100.5
	自動車	250,551	250,050	99.8
	石油類	1,946,370	1,869,126	96.0
	L P ガス	785,202	780,379	99.4
	小計	12,421,410	12,384,616	99.7
合 計	14,301,806	14,224,616	99.5	

(注) 1.畜産畜畜は含まない。
2.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計は一致しない。
3.本店配賦額は含まない。

◆信用事業計画

(単位:千円、%)

種 類	令和6年度期末 残高(A)	令和7年度計画		前年対比 (B)/(A)	
		期末残高(B)	平均残高		
貯 金	当座性	152,412,100	149,716,273	152,096,893	98.2
	定期性	112,817,119	104,470,847	106,132,128	92.6
	合 計	265,229,219	254,187,221	258,229,022	95.8
貸出金	手形貸付金	254,808	213,733	215,184	83.9
	証書貸付金	69,879,206	66,650,478	67,102,831	95.4
	当座・総合貸越	2,563,017	2,082,181	2,096,312	81.2
	合 計	72,697,031	68,946,393	69,414,329	94.8

(注) 単位未満は切り捨てている。従って合計は一致しない。

◆長期共済保有計画

(単位:万円、%)

項 目	年 度	令和6年度末保障高		令和7年度新契約		令和7年度満期・解約等		令和7年度末保障高		前年対比 (B)/(A)
		件数	金額(A)	件数	金額	件数	金額	件数	金額(B)	
長 期	生 命	80,012	25,766,681	4,432	1,109,101	6,945	3,564,132	77,499	23,311,650	90.5
	建 更	24,914	34,721,209	1,300	1,620,718	2,200	2,931,446	24,014	33,410,481	96.2
	合 計	104,926	60,487,890	5,732	2,729,820	9,145	6,495,578	101,513	56,722,131	93.8
	(医 療)	23,794	184,853	800	10,505	2,500	2,554	22,094	192,804	104.3
	(が ん)	9,806	576,792	1,450	76,204	400	25,589	10,856	627,407	108.8
	(介 護)	4,390	1,126,599	430	139,531	150	25,589	4,670	1,240,541	110.1
	(認 知 症)	532	91,850	100	16,007	15	3,242	617	104,615	113.9
年 金	14,230	599,828	320	11,052	900	42,535	13,650	568,345	94.8	

(注) 1.生命の金額・件数には、医療、がん、介護、認知症の保障共済金額及び件数を含む。
2.医療の金額は治療共済金額を表示している。
3.がんの金額は保障共済金額を表示している。
4.介護・認知症の金額は共済金額を表示している。
5.年金共済の金額は年金年額を表示している。

◆短期共済新契約計画

(単位:万円、%)

項 目	年 度	令和6年度実績(A)		令和7年度計画(B)		前 年 対 比 (B/A)	
		件数	掛金	件数	掛金	件数	掛金
短 期	自動車	38,051	161,576	40,259	171,899	105.8	106.4
	自賠責	22,736		22,151		97.4	
	傷 害	13,369	12,133	13,100	11,875	98.0	97.9
	火 災	2,727	3,775	2,727	3,775	100.0	100.0
	合 計	76,883	177,484	78,237	187,549	101.8	105.7

(注) 件数:傷害は被共済者数

総合損益計画

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	令和6年度実績(A)	令和7年度計画(B)	前年対比(B)-(A)
1. 事業総利益	7,304,083	7,178,404	△ 125,678
信用事業収益	2,716,368	3,094,997	378,629
信用事業費用	447,112	901,928	454,815
信用事業総利益	2,269,255	2,193,068	△ 76,186
共済事業収益	1,555,567	1,477,254	△ 78,312
共済事業費用	194,651	201,883	7,232
共済事業総利益	1,360,916	1,275,371	△ 85,545
購買事業収益	14,951,608	14,889,944	△ 61,664
購買事業費用	12,260,288	12,173,317	△ 86,970
購買事業総利益	2,691,320	2,716,626	25,306
販売事業収益	1,019,734	1,212,051	192,317
販売事業費用	721,442	901,144	179,701
販売事業総利益	298,291	310,907	12,616
保管事業収益	15,417	27,044	11,626
保管事業費用	3,057	5,304	2,246
保管事業総利益	12,360	21,739	9,379
加工事業収益	83,257	77,281	△ 5,975
加工事業費用	71,282	68,646	△ 2,635
加工事業総利益	11,974	8,634	△ 3,339
利用事業収益	579,359	566,471	△ 12,887
利用事業費用	339,444	337,711	△ 1,732
利用事業総利益	239,914	228,759	△ 11,155
葬祭事業収益	883,077	918,113	35,035
葬祭事業費用	483,923	507,413	23,490
葬祭事業総利益	399,154	410,699	11,545
宅地等供給事業収益	13,102	13,830	727
宅地等供給事業費用	636	830	193
宅地等供給事業総利益	12,466	13,000	533
その他事業収益	5,707	5,834	126
その他事業費用	6,219	6,352	132
その他事業総利益	△ 512	△ 518	△ 5
指導事業収入	152,982	142,660	△ 10,322
指導事業支出	144,040	142,546	△ 1,494
指導事業収支差額	8,941	114	△ 8,827
2. 事業管理費	6,993,191	6,997,115	3,923
(1)人件費	4,061,357	3,930,756	△ 130,600
(2)業務費	520,300	558,041	37,741
(3)諸税負担金	173,592	214,384	40,792
(4)施設費	1,423,959	1,433,972	10,013
(5)その他管理費	30,263	41,001	10,737
(6)本店事業管理費配賦額	783,718	818,958	35,240
事業利益	310,891	181,289	△ 129,602
3. 事業外収益	299,477	270,981	△ 28,495
4. 事業外費用	109,938	112,419	2,481
経常利益	500,430	339,851	△ 160,579
5. 特別利益	67,895	84,560	16,664
6. 特別損失	258,048	285,461	27,412
税引前当期利益	310,277	138,950	△ 171,327
法人税等	38,794	22,235	△ 16,559
当期剰余金	271,482	116,715	△ 154,767

(注)1.単位未満は切り捨てている。従って小計及び合計の金額は一致しない。

2.本店配賦額を含む。

令和7年度 営農センター活動方針・重点事項

共通事項

(1) 新規就農者、認定農業者、集落営農組織、法人組織等の多様な担い手育成を支援し、地域農業の振興と地域の活性化に取り組みます。

○新規就農者育成目標

・中部 1名 ・東部 2名 ・西部 5名 ・河南 2名 ・南部 1名

(2) 各種栽培指導や研修等の実施に取り組みます。また、各営農センター管内の特産物のPR活動を行います。

中部営農センター

(1) 生産コスト削減に向け、生産資材の車取りや大型規格の提案に取り組むほか、土壌分析による適正施肥の提案を行う等、農業所得の維持拡大に取り組みます。

(2) 地域別、品目別の栽培技術の確立や課題解決に向け、農業指導センターとの連携による実証試験等、栽培技術の確立と生産性の向上に取り組みます。

○水稲肥料・除草剤を使用した展示圃及び実証試験の設置

○高温対策として品質向上、安定生産に向けて、土づくり肥料の提案

○ブロッコリー栽培拡大に向けた推進活動(栽培目標面積4.0ha)

(3) 地区担い手協議会と連携し効率的な農地活用を進め、担い手や法人・集落営農組織の運営支援に取り組みます。

○新規認定農業者 1名 ○新規就農者 1名

(4) 良質米生産に向けた各種研修会を適期に開催し、情報提供などを迅速に行うとともに、安全・安心な米づくりを進めます。また、出向く営農指導活動に取り組み、積極的に現場や組合員宅へ出向きます。

○栽培講習会等の適時開催

○迅速かつタイムリーな「出向く営農相談・指導」の実施

(5) 農業体験・食農教育活動を通じて地域交流を図り、魅力ある農業の情報発信に努めます。

○中部ブロック園芸教室の開催(年間4回開催)

○ラピタ直売会会員の拡大(目標会員数130名)

○地域での野菜作り教室開催(2カ所)

○食育活動 ・野菜作り教室の実施

東部営農センター

(1) ブロッコリーの産地拡大を図るため、各関係機関と連携して生産振興に取り組みます。

○面積拡大 2ha

○機能性農産物スーパーブロッコリー「出雲フォルテ」の面積拡大 0.5ha

○作期拡大に向けた被覆資材の実証試験

(2) 令和5年版「ひらたの柿産地活性化プラン」を実践し、三本柱である「所得の向上」「担い手の育成」「生産方法の改善」により産地拡大を目指します。

○販売高目標 1億6,828万円

○加工製品製造目標 29.4万個

(3) 宍道湖西岸国営事業に係る営農計画の実践に向け、宍道湖西岸サポートセンター、営農組織、担い手及び関係機関と連携し取り組みます。

○ブロッコリー栽培の推進(西岸地区) 12ha

○大豆栽培の実践 13.6ha

○玉ねぎ栽培の安定化及び販路の確立 10.6ha(玉ねぎ調整施設の活用)

○小豆栽培の実践 5ha

(4) 農産物の生産性を向上させるため、関係機関と連携し、実証圃の設置と普及に努めます。

・ブロッコリー ・青ネギ ・玉ねぎ

(5) 地域農業の活性化のため、後継者や新規農業者の育成に取り組みます。

○水田園芸作物の推進活動 ○野菜作り講習会の開催 ○ラピタ直売会の加入促進

西部営農センター

(1) 良質米生産、コスト削減に向けた取り組みを実践します。

○各種講習会の開催 (育苗講習会・青空座談会2回・刈取講習会)

○稲作研究会・受託組合等、組織研修会の開催

○新技術の提案(リゾケア等)

○スマート農業の提案(ザルビオシステム等)

○タイムリーな生育情報の提供

○肥料の車取り提案

○土壌分析による適正施肥の提案

(2) 『出雲ぶどう産地再生プラン』を実践し、産地の再興を進めます。

○高松地区浜町新ぶどう団地の竣工と新規就農者の受入に向けた取り組み

○長浜地区大粒系ぶどうの新植圃場整備に向けた取り組み

○パッキングセンター整備の検討

○カーボンニュートラルの取り組み

○デラウェア 出荷量目標660t 販売高目標 9億9,000万円

○シャインマスカット 出荷量目標220t 販売高目標 5億5,000万円

○神 紅 出荷量目標 4.5t 販売高目標 2,500万円

(3) JAしまね推進作物の面積拡大をはかり、販売高の向上を目指します。

○菌床生しいたけ……周年栽培の拡大による販売高向上(1億4,000万円)

○アスパラガス……収量アップによる販売高向上(2,000kg/10a)と新規就農者の推進

(4) 「年金+α農業のすすめ」としての園芸教室や、食や農業への関心を深めるための食農活動を通じ、魅力ある農業の情報発信に努めます。

○園芸教室 グリーンセンター大社を活用した野菜果樹教室 年間5回開催(定員30名)

○食育活動 米づくり体験(小学校) 3校

野菜づくり体験(幼稚園・小学校) 3校

ぶどう体験(小学校) 5校

JALまね 出雲地区本部

各部からのお知らせ

営農部
自動車燃料部
生活部
出雲統括支店
企画総務部



JALまね 出雲地区本部

令和7年度 カントリーエレベーター利用のご案内

1. カントリー利用のメリット

- (1) 労力が軽減 ⇒ 刈り取った籾を搬入するだけで終了です。
- (2) 農業機械等への設備費が軽減 ⇒ 乾燥・調整に係る設備費が不要です。
- (3) 集落での共同作業が容易 ⇒ 乾燥・調製・出荷・米代金精算までJAが行います。
- (4) カントリー米は販売に有利 ⇒ 量販店需要に対応する均質・大ロット販売が好評です。
⇒ 籾で保管し、注文を受けてから籾摺りする「今摺り米」です。

2. 受入予定時期

品 種	荷受期間 (予定)
つや姫(北部CE)	8月25日頃 ~ 9月 4日頃
コシヒカリ(北部CE)	9月 5日頃 ~ 9月 中旬
コシヒカリ(西部・平田CE)	9月 1日頃 ~ 9月 中旬
きぬむすめ(西部・北部・平田CE)	9月 中旬 ~ 10月 中旬
飼料用米(みほひかり)(西部・北部・平田CE)	10月 中旬 ~ 10月31日迄

※異品種の混入防止と実需者への確実かつ早期の供給のため、品種ごとに荷受期間を定めさせていただきます。
※尚、天候並びに生育状況により、荷受期間を変更することがありますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

3. カントリー利用奨励予定(乾燥もみは除きます)

	品種名	加点ポイント
1、総合ポイント加点 (推定売渡玄米重量1t当り)	コシヒカリ・きぬむすめ つや姫	500
2、大口奨励 (推定売渡玄米重量1t当り)	数 量	奨励金額 (円)
	10 トン以上	1,000
	25 トン以上	2,000

カントリーを核とした「JALしまね米」づくりをすすめよう。



西部カントリーエレベーター



カントリーは、稲作の
低コスト・労力の軽減を
実現致します。

農業倉庫でのフレコン出荷を行っています

1. フレコン出荷のメリット・デメリット

メリット

(1) 労力軽減

紙袋に米を詰めて口を結ぶ作業、運搬・積み上げ作業の効率化が図られ、出荷作業による身体への負担が軽減されます。

(2) 出荷コスト軽減

出荷本数のフレコン代金を助成します。

デメリット

米をフレコンに詰める作業と計量をするための機械の導入、移動・運送をするためのフォークリフトなどの設備が必要となります。

2. フレコン出荷ができる農業倉庫

西部倉庫・常松倉庫・平田中央倉庫

3. フレコン出荷の方法

- (1) フレコンに玄米を風袋込みで1,090kgに重量調整して出荷してください。
- (2) フレコン内の品質は均一にさせていただくため、乾燥機ごとにフレコンへ詰めてください。
- (3) 端量は、紙袋で出荷してください。
- (4) 庭先集荷ならびに本人持ち込みによる出荷をお願いします。

4. フレコン出荷に係る経費

- | | |
|-------------------|---------------------|
| (1) 庭先集荷 (諸経費を含む) | 4,002円(税込) / フレコン1本 |
| (2) 本人持込み (諸経費) | 917円(税込) / フレコン1本 |
- ※令和6年産は1本あたり2,200円(税込)を助成しました(但し加工用米を除く)。



【詳しくは、米穀課0853-21-6044、又は最寄の各営農センターへお問い合わせ下さい】

ブロッコリー栽培始めませんか？

今、出雲のかあちゃんブロッコリーがアツいんです！！

かあちゃんブロッコリーとは....？

約30年前に平田地区で栽培が開始された、
歴史ある出雲の特産品です。



なぜ今、ブロッコリーがアツいのか？

販路が確立されている！

生産者の長年の努力により「かあちゃんブロッコリー」としてブランドを確立
地元をはじめ関西の生協、高級スーパー、百貨店など多くの市場に出荷

初心者でも安心のサポート体制！

栽培指導が充実

定期的に栽培講習会を
開催し、皆さんの相談
に応じます。

畝立作業の委託、移植機の
レンタル事業体制が確立

ブロッコリー部会では、畝立て作業の委託、移
植機、管理機のレンタルを行っています。現在
収穫以外全ての作業が機械で行えます。

収穫後の調製作業不要

JAに共選場があるため、
集荷所に持っていくだけで
OK

補助事業、転作奨励金などで
新規就農者を応援！！

JA、県共に重点推進品目なので、補助事業
などの支援体制も充実しています。

スーパーブロッコリー「出雲フォルテ」に取り組んでいます！

抗酸化作用、解毒作用があるといわれる「スルフォラファン」を従来の
ブロッコリーの2.5～3倍(収穫時)含んでおり、『出雲フォルテ』（商標
登録取得)の名称で販売しています。

美味しまね認証取得で産地のレベルアップ！！

食卓に安心安全を届けるべく平成30年度に美味しまね認証を取得し、
産地全体で品質向上に取り組んでいます。

お問い合わせ先 各営農センター又は、 総合指導課 Tel 0853-21-6038

アスパラガス栽培について

アスパラガス あなたも産地を盛り上げよう!!



私たちと一緒に
アスパラを作ろう!

若手生産者多数
勢いのある
部会です!!

おすすめ
ポイント 



一度定植すると10年以上収穫が可能!

軽量で高単価取引が期待できる!

JAの調製施設があるから選別が楽!

～栽培スケジュール～

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1年目					▲ 定植							
2年目 以降			■■■	■■■	■■■	■■■ 収穫	■■■	■■■	■■■	■		

お問い合わせ先 各営農センター又は総合指導課 0853-21-6038

神在ねぎ栽培について

こだわり白ねぎ 神在ねぎを栽培しよう!!

**おすすめ
ポイント** 

普通の白ねぎとは違う!!
葉っぱも丸ごと
食べられる柔らかさ!
熱を通すとトロっとした食感!!

葉まで食べられる白ねぎのため高単価!

冬場の収入確保に最適!

播種定植は貸出器具あり!

講習会の開催で栽培指導体制が充実!

品種	3月	4月	5月	6月	~	9月	10月	11月	12月	1月	2月
神在ねぎ	○○○	—△	△△—					□□□	□□□	□□□	□□□

○:播種期 △:定植期 □:収穫期



お問い合わせ先 各営農センター又は総合指導課 0853-21-6038

各部からのお知らせ

JAしまねラピタ農産物直売会

新規会員募集中

JAしまねラピタ農産物直売会では、会員の皆様がつ作った『安全・安心・新鮮』な地元農産物をラピタ全8店舗の農産物直売コーナーで販売しています。ご自身でつ作った自慢の農産物や、オリジナルの加工品、切花をぜひ販売しませんか？

直売会の詳細

令和7年5月現在、584名の会員数で、個人の方から集落営農組織の方まで、年齢層も幅広く加入いただいています。野菜や、漬物、梅干、ジャムなどの加工品(保健所の許可や届出が必要)、切花や枝物(花の木等)も販売出来ます。

より良い商品作りのために開催する栽培講習会など指導体制も充実しています。切花部会・加工部会・青年部があり、各種講習会も受講出来ます。



入会の条件

JAしまね出雲地区本部に出資(10万円)があり、原則として出雲地区本部管内に居住し、年会費3万円をお支払頂きますと入会出来ます。

詳しい内容については、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。



お手続きについては、各地区の営農センターまでお問い合わせ下さい!

会員登録には7日~10日程かかりますので、作付けされている方はお早めにご連絡下さい。

お問い合わせ先

各営農センター又は、
営農部 総合指導課

TEL 21-6038

モロヘイヤ・あすっこ栽培について

モロヘイヤ・あすっこを栽培しよう!

軽量でつくりやすい野菜栽培を始めませんか?
栄養分が豊富で健康野菜として注目されています。

モロヘイヤ



- 軽量品目のため女性の方でも取り組みやすいです。
- 水を好むため水田転作で栽培可能です。
- 栽培技術が確立されていて露地で栽培できます。
- 暑さに強く、夏場に長く収穫できます。

	5月	6月	7月	8月	9月
作業	○	△	□	□	□

○:定植 △:摘芯 □:収穫

あすっこ



- 長期出荷可能のため冬場の収入源になります。
- 全作業時間の7~8割が収穫・調整作業です。
- 冬季の栽培のため少ない防除回数で済みます。
- 他品目と比べ労働時間が少ないです。

作型表

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
早生(前期)	○		△	□	□	□		
早生(後期)		○		△	□	□	□	
中生		○				△	□	□

○:定植 △:摘芯 □:収穫

お問い合わせ先 各営農センター又は総合指導課 0853-21-6038

みつけてにゃー！
やっぱりイイネー！
しまねのたまご



みなさまとのお約束

- 1 生産工程管理（島根県の「美味しまね認証」）に努め、安全で美味しい卵を提供しています。
- 2 鶏の快適性に配慮した飼育を実現するために、国の「新たなアニマルウェルフェア指針」の導入に努め、今後とも適正な価格で供給して参ります。

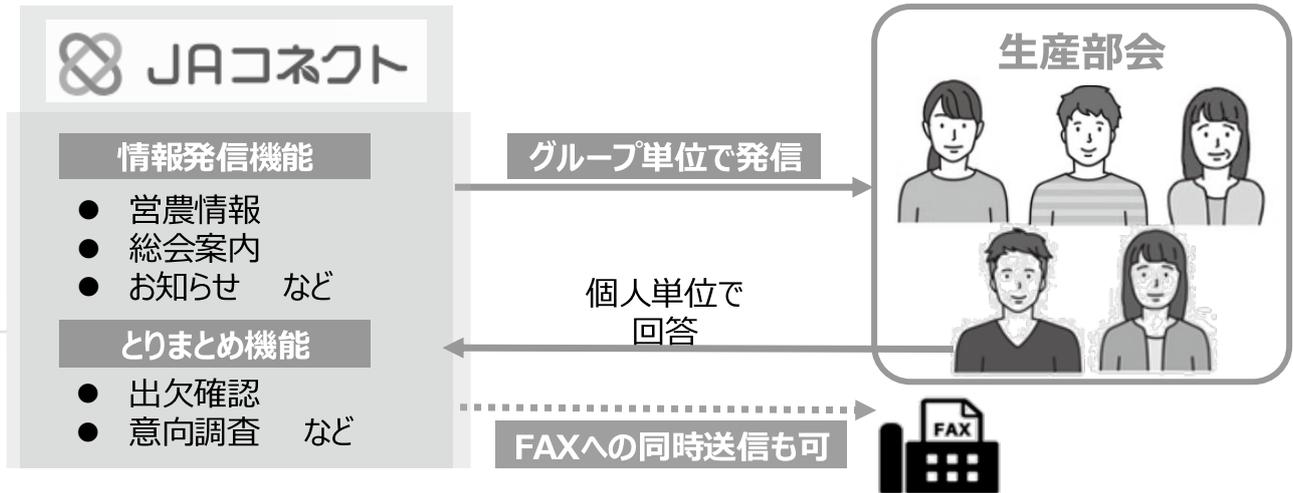
※県内の養鶏農場が団結し、安全・安心な鶏卵の生産と供給する態勢を全国で初めて取り組んでいます。
※その一例として、島根県は全国有数の渡り鳥の飛来地であるにも関わらず、鳥インフルエンザの発生予防の徹底化に取り組んでいます。
※また、「福祉施設」や「子ども食堂」等へ鶏卵を贈るなど、地域社会へ貢献する活動も積極的に取り組んでいます。

『JAコネクト』とは



特定の組合員や生産部会等のグループメンバーのスマホへ情報を発信するコミュニケーションツールです。

情報発信のほか、イベントへの出欠報告やアンケートなどのとりまとめ機能も備えています。



情報のリアルタイム化

- いつでもどこでも情報が確認できます
- 回答もスマホで完了、来店の手間がありません

情報管理が容易に

- 過去文書も簡単に検索できます

出雲地区本部の導入事例

- R5.10月 一部会先行導入、運用開始
- 導入以降利用者は順調に増加
- 各種事務連絡、お知らせなど**発信文書はJAコネクトで配信**
- これまで部会員から要望されていたものの実現できなかった『市況の即時共有』も**JAコネクトで実現**

部会担当者の声



最初は否定的だった部会員さんからも、今では「とても便利だ」と言ってもらっています。JAコネクトを導入してからは郵送や配付が減り、情報の**即時性・確実性・安全性が向上**しました。

農業者と農作業をしてみたい人を 繋げるアプリ



利用方法 ダウンロード方法

AppStore または GooglePlay にアクセスし、
daywork で検索してアプリを
ダウンロードしてください。

iPhone/iPad
App Store



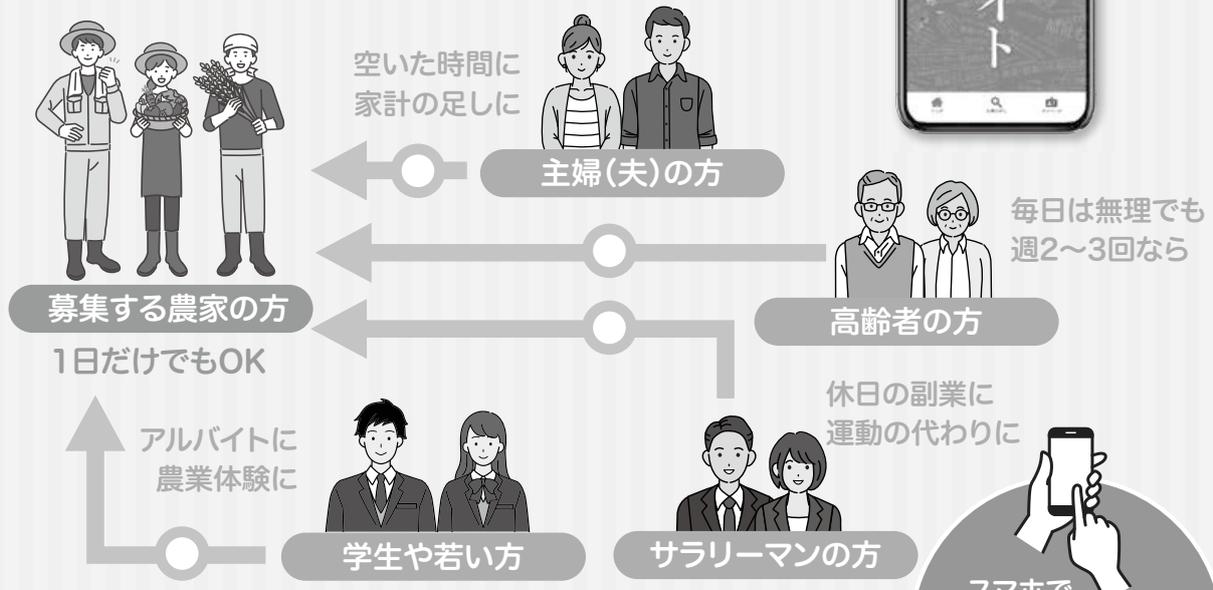
Android
Google Play



JALしまね 出雲地区本部 × 1日バイトアプリ デイワーク daywork

出雲で農作業アルバイトをしてみませんか？

初心者OK!短時間でもOK! 1日のみでもOK!
老若男女問わずどなたでもOK!



メリット

- ・農業者、求職者共に完全無料で使用可能!
- ・空いた時間に利用可能!
- ・自然とのふれあいによるリフレッシュ効果
- ・多様な人材(副業をしたい社会人、主婦(夫)、学生、シニア層など)が実際に活躍中!
- ・アプリ内のメッセージでやりとり可能なので、急な予定の変更があっても安心◎

紹介例

お仕事の例(募集例は様々です。時期や農家さんによって募集は異なります。)
例えば、ぶどうのお仕事には摘粒・摘果・袋掛け・収穫・出荷調製作業など時期によって様々な仕事があります。老若男女問わず、農業未経験者から経験者の方まで幅広くできるお仕事があるのが農作業の特徴です。自分の働き方に合ったお仕事を探してみましょう。

お問い合わせ

アプリのご不明点はアプリ内のメッセージ「デイワーク運営」からお問い合わせください。

JALまね出雲地区本部は、本アプリを紹介しております。
農家と求職者のトラブル・お問い合わせに関して、JAは責任を負いかねますので予めご了承ください。

JALまね 出雲地区本部 × 1日バイトアプリ デイワーク daywork

熱中症を予防しよう！！

～熱中症について正しい知識を身につけよう～

◎熱中症とは

熱中症とは、暑さが原因で起こる体調不良の総称です。人は熱の産出や放散することで体温が37℃前後になるように体調管理をしています。しかし、熱中症になると、そのバランスが崩れ急激に体温が上昇して、さまざまな症状を引き起こしてしまいます。



◎熱中症の症状

軽症 (応急処置で対応可能)	中等症 (病院への搬送が必要)	重症 (入院して集中治療が必要)
<ul style="list-style-type: none"> ●めまい ●筋肉痛・筋肉の硬直 ●手足のしびれ ●気分不良 	<ul style="list-style-type: none"> ●頭痛 ●吐き気・嘔吐 ●倦怠感 ●虚脱感 	<ul style="list-style-type: none"> ●意識障害 ●痙攣 ●手足の運動障害 ●高体温

◎熱中症が起こる3つの要因

【行動】	【環境】	【身体】
<ul style="list-style-type: none"> ●激しい運動 ●慣れない運動 ●長時間の屋外作業 ●水分不足 	<ul style="list-style-type: none"> ●気温・湿度が高い ●風が弱い・日差しが強い ●エアコンがない ●急に暑くなった日 	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者・乳児・肥満体型 ●持病(糖尿病、心臓疾患) ●脱水症状(下痢・発熱等) ●体調不良(二日酔い・寝不足)

◎熱中症にならないための5つの行動

<p>①衣服を工夫する ゆったりとした通気性の良い服で!</p>	<p>④暑い日は頑張りすぎない 適宜、休憩をとり、頑張りすぎない!</p>	
<p>②日差しを避ける 日傘や帽子で直射日光を避ける</p>	<p>⑤十分な睡眠を取る 睡眠不足だと体温調節機能障害に!?</p>	
<p>③こまめな水分補給 のどが渇かなくても、意識的に給水を!</p>		

資料提供: JA島根厚生連



●LINE会員募集中！！

- ※ 令和7年5月10日時点の会員数 7,006名。
- ※ 価格改定情報等をいち早く案内します。
- ※ 会員様限定のお得なイベントも予定しています。



JA/SS JALしまね出雲地区本部SS

LINE はじめました
公式アカウント

会員募集中!

LINE登録していただくと

- お得なキャンペーン・イベント情報提供!!
- 洗車がお得!! (毎回使えるクーポン券)
- 店頭価格・営業時間・休店日情報を提供!!

友だち追加方法

LINEの「友だち追加」から
右のQRコードを読み込んで
今すぐ登録!!

今なら、会員登録で
ボックスティッシュ1箱プレゼント!!

●キャッシュレス決済！！

JA-SSでQRコード決済
利用できます!

※ 利用可能なQRコード決済



JA-SS 【燃料を安く給油できるお得な情報】



お得① 自動車優遇会員制度

JA自動車課で購入した車や、車検をした車は自動車優遇会員としてガソリン・軽油の給油単価が 2 円/L安くなります。

JA-SSの現金会員または口座引き(給与引き含む)給油カードで給油の方で、車購入または車検実施時に自動車課が発行した証明書類を持ってSSにて手続きいただくと次回車検時までの間、安く給油できます。
(注意:クレジットカードでのお支払いの方は対象となりません)

お得② 優遇単価割引制度

出雲地区本部管内のJA-SSにて1ヶ月に給油したガソリン・軽油(配達除く)の積算数量に応じて値引きがあります。

- ・月間 60L以上で翌月(注意:翌月 10日~翌々月 9日) 1円/L値引き
- ・月間 120L以上で翌月(同 上) 2円/L値引き
- ・月間 180L以上で翌月(同 上) 3円/L値引き

こちらもJA-SSの現金会員または口座引き給油カードで給油の方に限ります。(クレジット不可)

そんなに給油しないよと言われる方ご注目!!



★現金会員カードを家族で別々にお持ちの方へ

⇒ 家族でカード番号を1つにまとめることで家族の合計給油数量で値引きが可能です。カードは別々にお持ちいただけます。詳しくはSS店頭にて確認ください。

★口座引きカードをお持ちの方へ

⇒ 口座引きカードをご家族の人数分発行することが可能です。一つの口座からの代金決済となりますが、これで家族の合計数量で値引きが可能となります。

お得③ ラピタコラボのバーコード値引き

毎月、月末の金・土・日曜日(月によって変更あり)にラピタ各店において「おさいふカード」を提示して 2,000 円以上/1 回買い物をすると、SSで1回限り利用できる3円/Lのバーコード値引き券がもらえます。

お得④ 土日・祝日値引き

毎週土・日曜および祝祭日はガソリン・軽油・灯油 2円/L値引きです。

お得⑤ 「おさいふカード」ポイント

毎月5日と25日は「おさいふカード」ポイント 10 倍デーです。



これらの値引きの仕組みを上手に利用すると**最大 10 円/Lもの値引き**となります。

出雲地区本部 JA給油所 営業時間・定休日のご案内

セルフ 北部SS
 時間/7:00~20:00
 住所/出雲市高岡町614-1
 TEL/23-0740

セルフ 南SS
 時間/7:00~20:00
 住所/出雲市塩冶町990
 TEL/22-0373

セルフ 平田SS
 時間/7:00~20:00
 住所/出雲市平田町2487-8
 TEL/62-1050

白枝SS
 平日/7:30~19:00
 祝日/9:00~18:30
 定休日/日曜日・水曜日
 住所/出雲市高松町675-1
 TEL/28-0263

佐田SS
 平日/7:00~18:30
 祝日/8:30~18:00
 定休日/日曜日・水曜日
 住所/出雲市佐田町反辺1589-1
 TEL/84-0413



多伎SS
 平日/7:30~19:00
 日・祝/9:00~18:30
 定休日/月曜日・木曜日
 住所/出雲市多伎町多岐474
 TEL/86-9100

湖陵SS
 平日/7:30~19:00
 日・祝/9:00~18:30
 定休日/火曜日・金曜日
 住所/出雲市湖陵町差海710-2
 TEL/43-3476

浜山SS
 平日/7:30~19:00
 日・祝/9:00~18:30
 定休日/月曜日・木曜日
 住所/出雲市大社町北荒木938-2
 TEL/53-4355

毎月5日・25日は
 おさいふカードポイント
10倍

ラピタ
 値引き
 バーコード

ラピタ全店で2,000円以上お買上げごとに
 ガソリン値引き券を発行いたします。
 発行日は毎月(1回)ラピタチラシにて発表いたします。

ラピタ
 ビンゴカード
 JA-SSご利用で
 ポイントもらっちゃおう!

土・日(祝日)
単価優遇割引
 (当月の給油量に応じて翌月10日から割引 ガソリン・軽油)

自動車優遇会員
 (出雲地区本部で自動車ご購入・車検を受けられた方)

全油種 **2引き** 円/ℓ

1~3引き 円/ℓ

車検まで 次回の **2引き** 円/ℓ

JAしまね 出雲地区本部 石油課
 (セルフ) 北部SS 南SS 平田SS
 (ミニセルフ) 白枝SS 佐田SS 多伎SS 湖陵SS 浜山SS
 代表電話 TEL:0853-28-1280

各部からのお知らせ

JA自動車課からご案内!

自動車優遇会員制度(法人除く)

😊自動車購入・車検で次回車検まで
ガソリン・軽油が2円/ℓ引きに!!

※一部支払い方法によっては対象外となりますので、詳しくはJA-SSへ
お問い合わせください

JAなら
こんなに
お得!!

さらに!!
プラス

★総合ポイント制度(車検諸費用は除きます)

お得

①

おさいふカードポイントが付きます。

(組合員)車両購入 1,000円	1ポイント	車検・整備 200円	1ポイント
(一般)車両購入 1,000円	0.5ポイント	車検・整備 200円	0.5ポイント



★車検早期予約制度

お得

②

車検満了日より30日以前にご予約いただくと、
おさいふカードポイント5倍!



★ガソリン券進呈(※得コース、法人は除きます)

お得

③

ご自身でJA自動車課まで『持込み・持ち帰り』車検の場合



★JAマイカーローン利用で車両購入いただくと

お得

④

おさいふカードポイント5倍!



~新車・中古車 全てのメーカー車種のご相談をお受けいたします。~

JAしまね出雲地区本部 自動車課 (出雲市高松町 675-1)

〈休日:祝日、お盆、年末年始〉

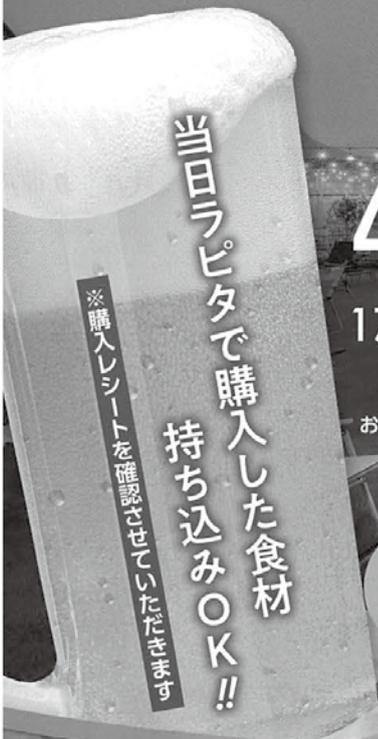
TEL0853-28-2727 FAX 0853-28-2811



lapita beer garden

ラピタ屋上 星空ガーデン 2025

バーベキュー
ビアガーデン



4/25(金) ▶ 11/3(祝月)

17:30 ▶ 21:00 (ラストオーダー / 食べ物 20:30 飲み物 20:45)

ラピタ本店 屋上

お席は、テント席、座敷席、アウトドア席、オープン席より選べます。
雨天の場合はテント席のみご利用が可能です。

月曜～木曜限定!
平日が
お得!! 出雲産農産物(ふぞろい野菜)の
無料食べ放題!
毎月その時旬の農産物を食べ放題で提供いたします(アスパラガス・椎茸等)
※どの農産物が食べ放題になっているかはホームページでご確認ください。
祝日および4/28、4/30、5/1、8/12、8/13、8/14を除く



予約はこちらから

予約割引あり!

24時間自動受付

インターネットでの予約は「ぐるなび」から▶

検索はこちら▶ |



Instagramも
チェック!



LAPITABEERGARDEN

お電話での予約・お問い合わせ先

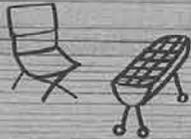
Tel.050-5486-3296 | 9:00~17:00 受付

※17時以降は、お電話での予約・お問い合わせはできません。

各部からのお知らせ

星空の下、アウトドア気分で楽しもう!!

星空の下、心地よい風が吹き抜ける屋上ビアガーデンで特別な時間を過ごしませんか?
屋上からの景色を眺めながら、心温まる会話と笑顔が絶えないひとときを。



BBQ PLAN



バーベキュープラン

予約あり **3,000円** (税込)

予約なし **3,500円** (税込)



キッズプラン (小学生以下)

予約あり **1,700円** (税込)

予約なし **2,000円** (税込)

食材持ち込み プラン

■中学生以上
1,800円 (税込)

■小学生 **1,000円** (税込)

※バーベキュープランまたはキッズプランをご利用にならない方はこちらのプランのご案内となります。
※小学生未満のお子様は持ち込みプランの料金は無料です。
※持ち込みプランにはバーベキューコンロ、食器、焼肉のタレがセットになっています。

各種単品メニュー もあります

(からあげ、枝豆等)
各種 **500円** (税込)~

【アルコール飲料飲み放題】

お一人さま **2,000円** (税込)

飲み放題メニュー

生ビール

・アサヒスーパードライ
・キリン一番搾り

雞ジンソーダ

芋・麦焼酎

サントリー 角ハイボール

こだわり酒場
レモンサワー

島嶺ワイン (赤・白)

カクテル

地酒 3種

・旭日酒造
・板倉酒造
・富士酒造

※各種プランは1人前料金です。

全てのプランに

島根県産
きぬむすめ使用

ご飯・ソフトドリンク飲み放題付!

【ご利用にあたり】

- ※予約料金は、ご利用前日の正午までとなり、それ以降のご予約は、当日料金となります。
- ※予約の変更やキャンセルは、ご利用日の前日正午までとなり、それ以降はキャンセル料がかかります。
- ※雨天、満席時の場合は、入場を制限させていただく場合がございます。
- ※台風など悪天候により営業を中止する場合がございます。
- ※一度ご来店いただいた後はいかなる理由があっても返金は致しませんのでご了承下さい。
- ※お子様連れのお客様は、お子様に事故が起こらないよう見守り下さい。

飲酒運転・20歳未満の方の飲酒は、法律で禁止されています。

組合員の皆様へ

葬祭定期積金 メモリア

JALまね 出雲葬祭センター 葬祭定期積金会員

「メモリアの会」会員募集中

この定期積金契約をされますと「メモリアの会」会員となります

※但し、1会員1契約とさせていただきます

- 掛 金・・・毎月3,000円以上1,000円単位
- 積立期間・・・5年

●払込方法・・・貯金口座から自動振替させていただきます。

●満 期 日・・・満期受け取り金は、定期預金（1年ものスーパー定期）へ自動振替させていただきます

※中途解約の場合には通常の金利を適用いたします

メモリアの会会員特典 メモリアの会会員さまの
同居ご家族も特典をご利用いただけます

特典 1 葬儀料金のうち、祭壇料（利用料）を
組合員価格からさらに **10%割引**いたします

特典 2 すべての葬儀において、マイクロバス又は
ジャンボタクシーを利用されると料金から **10,000円割引**いたします

特典 3 定期積金の満期（5年）が
到来した方は **継続（永久）会員**になります

特典 4 本定期積金は葬祭費用に充てることができます

退会 掛金の遅延による停止、または中途解約と同時に
会員退会となり、会員特典は受けられません。
※改めて定期積金契約と入会申込書を記入の上、
入会とします



お申し込み・お問い合わせは

JALまね 出雲地区本部 各支店へ

快適な住まいづくりに、よりそう。

JAリフォームローン 固定金利 年1.65%

店頭標準金利

年1.95%より

(令和7年5月1日 現在)

年0.30%引下げ

下記の **金利引下げ条件** を必ずお読みください。

金利引下げ条件

以下の①～③のいずれかを満たす方

- ① JA住宅ローンをご契約されている方 … 年0.20%
- ② 給与振込を指定されている方または新たに指定される方 … 年0.10%
- ③ 子育て応援サービス対象の方 年0.10%
※対象は、ご融資時に18歳未満もしくは満18歳となった最初の3月31日を迎えるまでのお子さまがいらっしゃる方
- ④ JAカードローンをご利用の方 … 年0.10%
- ⑤ JAカードをご利用の方 … 年0.10%
- ⑥ JAネットバンクをご利用の方 年0.10%
- ⑦ 石州瓦および県産材使用住宅、長期優良住宅
低炭素住宅、省エネ住宅、ZEH住宅 … 年0.05%
- ⑧ JAの正組合員、正組合員のご家族の方 … 年0.10%



©よりぞう



お問い合わせはJA窓口または当JAホームページへ

JALしまね

JALしまね

「JAとのお取引はこれから」というお客さまも気軽にお問い合わせ・ご相談ください。(ご利用に関しては、組合員加入のための出資が必要となる場合がございます。)

JAリフォームローン（固定金利タイプ）商品概要

（令和7年5月1日 現在）

商 品 名	JAリフォームローン（島根県農業信用基金協会保証）
ご 利 用 可 能 な 方	<ul style="list-style-type: none"> ○当 JA の組合員の方。 ○お借入時の年齢が満 18 歳以上 66 歳未満であり、最終償還時の年齢が満 80 歳未満の方。 ○原則として、前年度税込年収が 150 万円以上ある方（自営業者の方は前年度税引前所得とします。）。 ○原則として、勤続（または営業）年数が 1 年以上の方。 ○団体信用生命共済（保険）に加入できる方。（ただし貸付期間が 10 年以内の場合はこの限りではありません。） ○当 JA が指定する保証機関の保証が受けられる方。 ○その他当 JA が定める条件を満たしている方。
お 使 い み ち	<ul style="list-style-type: none"> ○ご本人またはご家族が居住するための既存住宅の増改築・改装・補修資金およびその他住宅に付帯する施設等の住宅関連設備資金および空き家解体を目的とした資金を対象とします。 （住宅関連設備の例） ①門、塀、車庫、物置、宅地内（私道を含む。）の舗装 ②宅地内の植樹、造園、シロアリ駆除 ③システムキッチン、ユニットバス、システムタイプの洗面化粧台 ④冷暖房設備、給排水施設、家具・照明器具などのインテリア ⑤マンションの外壁、給排水施設などの共用部分の修繕工事負担金 ⑥太陽光発電システム ⑦耐震改修工事費 ⑧融雪設備機器の購入・設置工事費 ⑨外壁の塗装、屋根の塗装・葺替え、雨樋の取替え ⑩土地および中古住宅の購入 ⑪他金融機関から借入中の有担保住宅ローンまたはリフォームの借入資金 ⑫その他住宅本体以外のもの
お 借 入 金 額	<ul style="list-style-type: none"> ○10 万円以上 1,500 万円以内（1 万円単位）とし、所要金額の範囲内とします。 ○空き家解体を目的とする資金の場合は500 万円以内とします。
お 借 入 期 間	<ul style="list-style-type: none"> ○据置期間（最長 1 か月）を含む 1 年以上 20 年以内とします。 ○ただし、他金融機関から借入中のリフォームローンの借換の場合、借入期間は現在お借入中のリフォーム資金の残存期間内とします。 ○空き家解体を目的とする資金の場合は 10 年以内とします。
お 借 入 利 率	<p>【固定金利型】 お借入時の利率を、完済時まで適用いたします。 利率は店頭に掲示します。詳細については、当 JA の融資窓口へお問い合わせください。</p>
ご 返 済 方 法	元利均等返済（毎月の返済額（元金＋利息）が一定金額となる方法）とし、毎月返済方式、特定月増額返済方式（毎月返済方式に加え年 2 回の特定月に増額して返済する）のいずれかをご選択いただけます。特定月返済分はお借入金額の 50% 以内とし、年 2 回の特定月は 3 か月以上の間隔を空けてご指定いただけます。
担 保	不要です。
保 証 人	当JAが指定する保証機関（島根県農業信用基金協会）の保証をご利用いただけますので、原則として保証人は不要です。
保 証 料	ご融資時に金額・期間に応じた保証料（年率 0.20%：分割後払い方式）をお支払いいただきます。なお、お使いみちが⑩～⑫または他金融機関の有担保住宅ローンからのお借換の場合は保証料（年率 0.50%：分割後払い方式）となります。
団 体 信 用 生 命 共 済 （ 保 険 ）	<p>当JA 所定の団体信用生命共済（保険）にご加入いただけます。またご希望により「一般団体連生タイプ」「三大疾病保障特約」「三大疾病保障特約連生タイプ」「長期継続入院特約」「がん保障特約付団体信用生命保険」「がん保障特約付団体信用生命保険（連生タイプ）」「ワイド団体信用生命保険」「9 大疾病補償保険」の特約を付保することができ、お借入利率に以下の金利を上乗せします。</p> <p>三大疾病保障特約および長期継続入院特約、がん保障特約付団体信用生命保険…年 0.1%・一般団体連生タイプおよびがん保障特約付団体信用生命保険（連生タイプ）、ワイド団体信用生命保険…年 0.2%・三大疾病保障特約連生タイプおよび 9 大疾病補償保険…年 0.3%</p>
手 数 料	<ul style="list-style-type: none"> ○ご返済期間終了までの間において、全額または一部繰上返済をされる場合は 0 ～ 55,000 円の手数料（消費税込み）が必要です。 ○ご返済期間終了までの間において、ご返済条件を変更される場合は 0 ～ 5,500 円の条件変更手数料（消費税込み）が必要です。
留 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ○お申込みの際は、当 JA および当 JA が指定する保証機関において所定の審査をさせていただきます。審査の結果によっては、ご希望に沿いかねる場合もございますので、あらかじめご了承ください。 ○書面契約の場合、印紙税が別途必要となります。 ○電子契約の場合は印紙税が不要となりますが、0 ～ 5,500 円の電子契約手数料（消費税込み）が必要となります。 ○現在のお借入利率やご返済額の試算については、当 JA の融資窓口までお問い合わせください。



詳しくはJAネットローンホームページへ

JAリフォームローン <https://ja-netloan.jp/guides/reform>



各部からのお知らせ

JA 子育て 応援宣言
HOSODATE OH EN SEN GEN

好きな車に乗ろう

JAしまね

他でお借入中の残価設定型の自動車ローンも借換可能です

<p>固定金利型</p> <p>どなたでも 年1.75%</p>	<p>変動金利型</p> <p>どなたでも 年1.70%</p>
<p>下記のいずれかに該当する方は、組み合わせで最大 年0.3%金利引下げ!</p>	
<p>年1.45%</p>	<p>年1.40%</p>

金利引下げ対象	1 JAしまねで給与または年金の受取指定をいただいている方	年0.2%	2 子育て応援サービス対象の方 対象は、ご融資実行時に18歳未満もしくは満18歳となった最初の3月31日を迎えるまでのお子様がいいらっしゃる方です。	年0.1%	3 JA ネットバンクをご利用の方	年0.1%
	4 JA カードをご利用の方	年0.1%	5 カードローンをご利用の方	年0.1%	6 JA の正組合員の方、正組合員のご家族の方	年0.1%

※変動金利型は、基準金利の変動(年2回)によって返済額も変更になりますので、あらかじめご了承ください。金利は令和7年4月1日現在のものです。

JAマイカーローン「ジョイ」商品概要

貸付方式 / 証書貸付型 (借入金額・期間が確定しており、計画的にご利用いただけます)
 ご利用いただける方 / 当JAの組合員の方
 ●お借入時の年齢が満18歳以上75歳未満であり、完済時の年齢が満80歳未満の方。また、お借入時の年齢が71歳以上の方は当JAに農産物代金の入金・年金振込指定・給与振込のいずれかがある方に限ります。●前年度税込年収(自営業の方は前年度税引前所得)が150万円以上ある方。ただし、新卒内定者で、入社月の6ヵ月前以降に借入申込みいただく場合を除く。●原則として、居住実態が確認できる方●当JAが指定する保証機関の保証を受けられる方●その他、当JAが定める条件を満たしている方
 借入期間(契約期間) / 6か月以上15年以内(新卒内定者に限り、初任給の支給月まで据置期間を設けることができますが、最長6か月以内とします。)ただし10年を超える場合は以下の場合に限る●新車の購入。●お借換の場合は、現在ご利用中の自動車資金の残存期間内または、15年から当初借り入れた自動車資金の経過期間を差し引いた範囲内。
 借入金額(契約金額) / 5万円以上1,000万円以内
 担保 / 不要です
 保証人 / 原則不要です(島根県農業信用基金協会が保証いたします)
 保証料 / 金額・期間に応じた保証料(年率0.40%~0.65%、分割後払い方式)をお支払いいただけます。
 手数料 / 不要です
 その他 / ●お申込みには審査がございます。審査の結果によっては、ご希望に添い兼ねる場合がございますので、予めご了承ください。
 ●返済額の試算については、JAの窓口で承っております。

※その他の商品、商品詳細につきましては、お近くのJA窓口へお問い合わせください。
 ※上記の他に三菱 UFJ ニコス (株)、(株) トワライズ保証の商品もございます。詳細についてはJAの窓口にお問い合わせください。

令和7年4月1日現在

こちらでもご利用頂けます

JAネットローン マイカーローン

詳しくはホームページでご確認ください
<https://ja-netloan.jp/>

詳しくはJAしまねHPをご覧ください

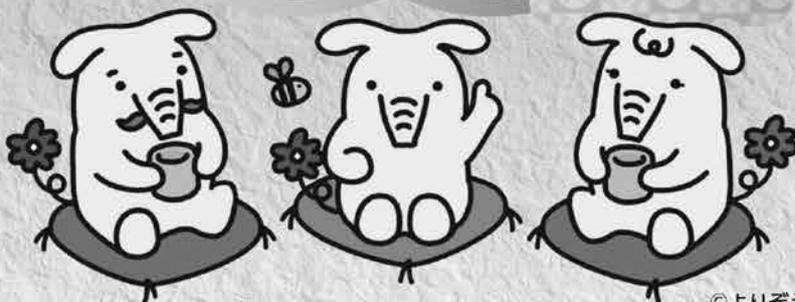
JAしまねマイカーローン

令和7年4月1日現在

JALしまね 年金受給者定期貯金



大切な年金は、
未来のゆとりの為に。



©よりぞう

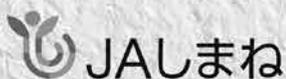
店頭表示
金利に **年0.15%**
金利上乘せ

- ・自動継続後は、各定期貯金の店頭表示金利が適用されます。
- ・中途解約された場合は当JA所定の中途解約利率が適用されます。

- ご契約対象者
当JAに年金の受取口座を指定いただいている方
- お預入れ期間
【単利型】1年 【複利型】3年
自動継続扱(元金継続)
- お預入れ金額
1万円以上1,000万円以下

くわしくは店頭の商品概要説明書をご確認ください。

JABANKはどなたでもご利用いただけます。



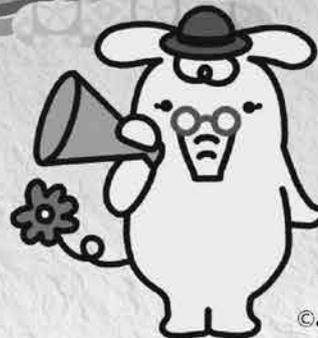
くわしくはお近くの店舗窓口まで
お気軽にお問い合わせください。

JALしまね 年金受給者定期積金

ねんりん

定期積金
【定額式】

明日の幸せを支えます。



©よりぞう

店頭表示
金利に

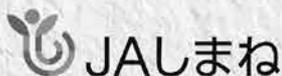
年**0.15%**
金利上乘せ

・中途解約された場合は当JA所定の中途解約利率が適用されます。

くわしくは店頭の商品概要説明書をご確認ください。

- ご契約対象者
当JAに年金の受取口座を指定いただいている方
- ご契約期間
1年以上10年以下
- 払込金額
5,000円以上/回
- 払込方法
契約期間内で掛金を分割して払込みいただけます。
- 払込周期
1か月または2か月

JABANKはどなたでもご利用いただけます。



くわしくはお近くの店舗窓口までお気軽にお問い合わせください。

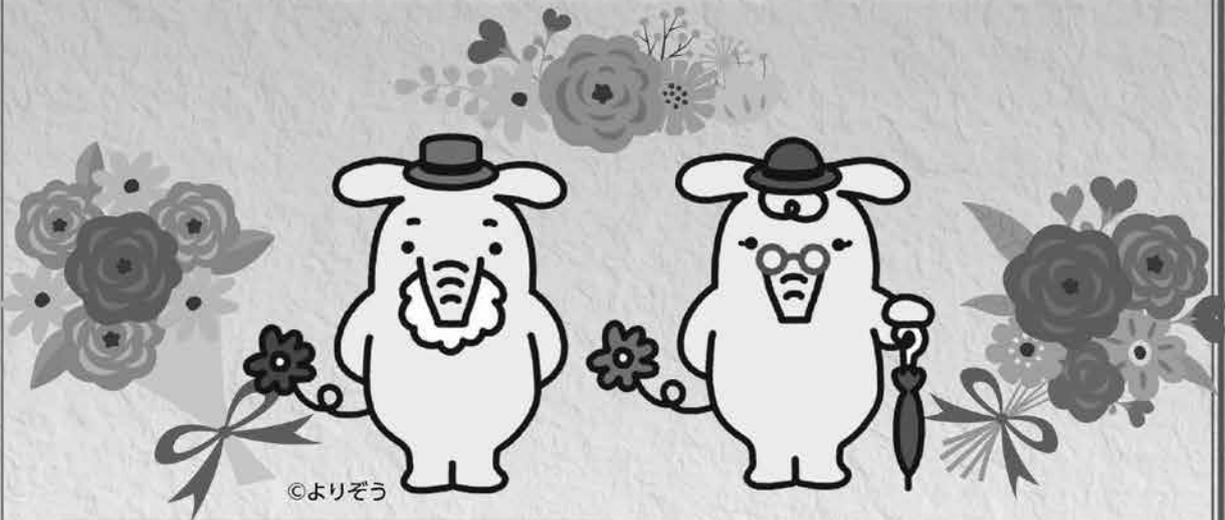
令和7年4月1日現在

JAしまね 退職金専用定期貯金

第二の人生も、ずっと笑顔で。

満開

スーパー定期貯金【単利型・複利型】／大口定期貯金



©よりぞう

年金予約・受取ありの方

店頭表示
金利に

年**0.50%**
金利上乘せ

上記以外の方

店頭表示
金利に

年**0.30%**
金利上乘せ

- ・自動継続後は各定期貯金の店頭表示金利が適用されます。
 - ・中途解約された場合は当JA所定の中途解約利率が適用されます。
- くわしくは店頭の商品概要説明書をご確認ください。

●ご契約対象者

退職金の受取日から1年以内にお預け入れいただける個人の方で、下記のいずれかに該当する方。
 (1) 島根県内在住の方
 (2) 島根県内に勤務されている方
 (3) 島根県内に定住予定の方

●お預入れ期間

【単利型】1年 【複利型】3年
 【大口】1年・3年
 自動継続扱(元金継続または元利金継続)

●お預入れ金額

【単利型・複利型】1万円以上
 【大口】1,000万円以上
 (退職金と併せて、他金融機関からの預け替え資金も対象とします。)

くわしくはお近くの店舗窓口まで
お気軽にお問い合わせください。



JAしまね

JAバンクはどなたでもご利用いただけます。

令和7年4月1日現在

JALしまね 子育て応援定期積金



©よりぞう

夢も一緒に大きくなあれ。

すくすく

定期積金【定額式・目標式】

店頭表示
金利に

年**0.15%**
金利上乘せ

・中途解約された場合は当JA所定の中途解約利率が適用されます。

くわしくは店頭の商品概要説明書をご確認ください。

- ご契約対象者：ご契約時に18歳以下のお子様を扶養している方
- ご契約期間：3年以上10年以下
- ご契約金額：30万円以上
- 払込方法：契約期間内で掛金を分割して払込みいただけます。
- 払込周期：1か月または2か月

子育て応援宣言



KOSODATE OHEN SENGEN

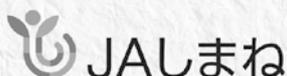


子育て応援

子育てをがんばる
皆様を全力で
サポートします!

©よりぞう

JABankはどなたでもご利用いただけます。



くわしくはお近くの店舗窓口まで
お気軽にお問い合わせください。



しまねの農畜

2025

6.2 [月] ▶ 7.31 [木]

JA
定期貯金
2025

新規で
10万円～

当JAへ新たな資金でお預入れいただくと
「金利特典」



窓 口

年0.56%

税引き後 年0.4462%

期間1年

年0.61%

税引き後 年0.4860%

年0.60%

税引き後 年0.4781%

期間3年

年0.65%

税引き後 年0.5179%

年0.65%

税引き後 年0.5179%

期間5年

年0.70%

税引き後 年0.5577%

※詳細については、店頭とホームページに
商品概要説明書をご用意しています。

詳しくはこちらから▶



おさいふカードで
ポイント貯まる!



組合員5ポイント 一般2.5ポイント

おさいふカードをお持ちの方には、
定期貯金残高10万円ごとにポイントが貯まります。

産物を応援!

しまね
キャンペーン
夏

新規で
100万円~



当JAへ新たな資金でお預入れいただくと
「金利特典」
「お米特典」
「しまね和牛肉特典」
からえらべる!

500万円^{コース} 20,000円相当

- ①お米特典 (25kg)
(つや姫5kg×2袋、きぬむすめ5kg×2袋、こしひかり5kg×1袋)
※「つや姫×2袋」と「きぬむすめ×2袋、こしひかり×1袋」の2箱に分けて1回で発送します。
- ②しまね和牛肉特典
(冷蔵/焼肉用×1パック、スライス×1パック、バラエティ切落し×2パック)

400万円^{コース} 16,000円相当

- ①お米特典 (20kg)
(つや姫5kg×2袋、きぬむすめ5kg×1袋、こしひかり5kg×1袋)
- ②しまね和牛肉特典
(冷蔵/焼肉用×1パック、スライス×1パック、バラエティ切落し×1パック)

300万円^{コース} 12,000円相当

- ①お米特典 (15kg)
(つや姫5kg×1袋、きぬむすめ5kg×1袋、こしひかり5kg×1袋)
- ②しまね和牛肉特典
(冷蔵/焼肉用×1パック、スライス×1パック)

200万円^{コース} 8,000円相当

- ①お米特典 (10kg)
(つや姫5kg×1袋、きぬむすめ5kg×1袋)
- ②しまね和牛肉特典
(冷蔵/バラエティ切落し×2パック)

100万円^{コース} 4,000円相当

- ①お米特典 (5kg)
(つや姫5kg×1袋)
- ②しまね和牛肉特典
(冷蔵/バラエティ切落し×1パック)

※本キャンペーンは期間1年・3年・5年の定期貯金が対象です。 ※「お米特典」「しまね和牛肉特典」は窓口でご契約いただいた方のみお申込みできます。
※本キャンペーンは「金利特典」「お米特典」「しまね和牛肉特典」の3つの特典を合算してお一人様通算2,000万円以内とさせていただきます。
※本キャンペーンの募集金額は100億円です。募集金額に達した場合は期間途中でも受付を終了とさせていただきます。
※統合10年記念定期貯金(夏・冬)を契約期間途中で解約し、本キャンペーンをご契約された場合は特典の対象外となります。
※お米特典は5kgが1セットとなり、上限の1,500セットに達した時点で終了となります。



詳しくは
84~85ページを
ご確認ください

2025
6.2^[月]
▶ 7.31^[木]

しまねの農畜産物を応援!

JALしまね
定期貯金キャンペーン
2025夏



©よりぞう

「金利特典」概要

対象商品／	「スーパー定期貯金」「スーパー定期貯金300」 ※個人JAネットバンク扱いは、「2025夏のキャンペーン（単利）」「2025夏のキャンペーン（複利）」と表示されます。								
預入期間／	1年(単利型)、3年(複利型)、5年(複利型) ※いずれも自動継続扱いに限ります。								
対象者／	個人の方								
預入資金／	当JAへ新たにお預け入れいただく資金に限ります。※統合10年記念定期貯金(夏・冬)を契約期間途中で解約し、本キャンペーンをご契約された場合は特典の対象外となります。								
預入金額／	新規で10万円以上(お一人様通算2,000万円以内)								
適用金利／	<table border="0"> <tr> <td>【窓 口】</td> <td>【個人JAネットバンク】</td> </tr> <tr> <td>期間1年/年0.56%(税引き後 年0.4462%)</td> <td>期間1年/年0.61%(税引き後 年0.4860%)</td> </tr> <tr> <td>期間3年/年0.60%(税引き後 年0.4781%)</td> <td>期間3年/年0.65%(税引き後 年0.5179%)</td> </tr> <tr> <td>期間5年/年0.65%(税引き後 年0.5179%)</td> <td>期間5年/年0.70%(税引き後 年0.5577%)</td> </tr> </table> <p>※詳細については、店頭とホームページに商品概要説明書をご用意しています。</p>	【窓 口】	【個人JAネットバンク】	期間1年/年0.56%(税引き後 年0.4462%)	期間1年/年0.61%(税引き後 年0.4860%)	期間3年/年0.60%(税引き後 年0.4781%)	期間3年/年0.65%(税引き後 年0.5179%)	期間5年/年0.65%(税引き後 年0.5179%)	期間5年/年0.70%(税引き後 年0.5577%)
【窓 口】	【個人JAネットバンク】								
期間1年/年0.56%(税引き後 年0.4462%)	期間1年/年0.61%(税引き後 年0.4860%)								
期間3年/年0.60%(税引き後 年0.4781%)	期間3年/年0.65%(税引き後 年0.5179%)								
期間5年/年0.65%(税引き後 年0.5179%)	期間5年/年0.70%(税引き後 年0.5577%)								
金利適用期間／	特典金利は預入日から初回満期日まで適用いたします。満期日以降は継続日当日の「スーパー定期貯金」「スーパー定期貯金300」の店頭表示金利を適用いたします。								
中途解約時の取扱い／	中途解約された場合は、JA所定の中途解約利率を適用いたします。								

JAネットバンク定期貯金お預入れの流れ

通帳式定期貯金の口座がある

通帳式定期貯金の口座がない

お持ちの定期貯金口座を
サービス利用口座に登録する
(すでに登録済の場合は不要です)※1

通帳式定期貯金の
口座開設
総合口座のみ、JAネットバンク上で口座開設が可能です。※2

預入・引落口座を選択する

- ※1 引落口座が1件の場合は選択不要です。
- ※2 新たに定期貯金口座を開設される場合は、総合口座を選んでください。

商品を選択する

預入金額を入力して継続方法を選択

内容を確認して、「確定」で預入完了!

JAネットバンクの
お申し込みは
こちらから▼



詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

「お米特典」「しまね和牛肉特典」概要

対象商品／	「スーパー定期貯金」「スーパー定期貯金300」	預入期間／	1年（単利型）、3年（複利型）、5年（複利型） ※いずれも自動継続扱いに限りません。
対象者／	窓口でお預け入れいただける個人の方	中途解約時の取扱い／	中途解約された場合は、JA所定の中途解約利率を適用いたします。
預入資金／	当JAへ新たにお預け入れいただく資金に限りません。 ※総合10年記念定期貯金（夏・冬）を契約期間途中で解約し、本キャンペーンをご契約された場合は特典の対象外となります。	特典の発送について／	①ご契約時に窓口で所定の特典申込書にご記入いただいたお届け先に発送します。 ②「しまね和牛肉特典」は9月より、「お米特典」は10月より随時発送します。 ③配達日の前日または当日に、貯金契約者様へ契約支店より発送のご連絡をします。 ④配達は原則18：00～20：00としています。（時間が前後する場合がありますので、予めご了承ください） ⑤「しまね和牛肉特典」は「冷蔵」での配達となります。ご不在の場合はご自身で速やかに再配達のご連絡を運送会社に行ってください。なお、隠岐どうぜん地区本部管内のみ「冷凍」での発送となります。
預入金額／	新規で100万円以上 ①「金利特典」「お米特典」「しまね和牛肉特典」からお選びください。 ②「金利特典」「お米特典」「しまね和牛肉特典」の3つの特典を合算して「お一人様通算2,000万円以内」とさせていただきます。ただし、お米特典は「お一人様通算500万円以内」となります。 ③「お米特典」「しまね和牛肉特典」は、店頭表示金利を適用します。		
個人情報の取扱／	取得したお客様の個人情報は特典の発送のためにのみ使用します。		

「お米特典」「しまね和牛肉特典」の内容／

①または②からお選びください。

500万円コース【20,000円相当】 ①または②からお選びください		
①お米特典 (25kg)	・つや姫 (5kg) × 2袋 ・きぬむすめ (5kg) × 2袋 ・こしひかり (5kg) × 1袋 <small>※「つや姫×2袋」と「きぬむすめ×2袋、こしひかり×1袋」の2箱に分けて1回で発送。</small>	②しまね和牛肉特典 (冷蔵) ・焼き肉用 6,000円相当×1パック ・スライス 6,000円相当×1パック ・バラエティ切落し 4,000円相当×2パック
400万円コース【16,000円相当】 ①または②からお選びください		
①お米特典 (20kg)	・つや姫 (5kg) × 2袋 ・きぬむすめ (5kg) × 1袋 ・こしひかり (5kg) × 1袋	②しまね和牛肉特典 (冷蔵) ・焼き肉用 6,000円相当×1パック ・スライス 6,000円相当×1パック ・バラエティ切落し 4,000円相当×1パック
300万円コース【12,000円相当】 ①または②からお選びください		
①お米特典 (15kg)	・つや姫 (5kg) × 1袋 ・きぬむすめ (5kg) × 1袋 ・こしひかり (5kg) × 1袋	②しまね和牛肉特典 (冷蔵) ・焼き肉用 6,000円相当×1パック ・スライス 6,000円相当×1パック
200万円コース【8,000円相当】 ①または②からお選びください		
①お米特典 (10kg)	・つや姫 (5kg) × 1袋 ・きぬむすめ (5kg) × 1袋	②しまね和牛肉特典 (冷蔵) ・バラエティ切落し 4,000円相当×2パック
100万円コース【4,000円相当】 ①または②からお選びください		
①お米特典 (5kg)	・つや姫 (5kg) × 1袋	②しまね和牛肉特典 (冷蔵) ・バラエティ切落し 4,000円相当×1パック

※お米特典は5kgが1セットとなり、上限の1,500セットに達した時点で終了となります。※しまね和牛肉特典は、隠岐どうぜん地区本部管内のみ冷凍で発送いたします。

「お米特典」「しまね和牛肉特典」の預入金額別特典組合せ／

下記の表の組み合わせの通り、お届けいたします。※コースの組み合わせ内容は、変更できませんのでご了承ください。

契約金額	コース組み合わせ		契約金額	コース組み合わせ							
100万円			1,100万円	500万円コース	+	500万円コース	+	100万円コース			
200万円	上記コースの通り		1,200万円	500万円コース	+	500万円コース	+	200万円コース			
300万円	※ただし、お米特典については、お一人様通算500万円以内となります。ご了承ください。		1,300万円	500万円コース	+	500万円コース	+	300万円コース			
400万円			1,400万円	500万円コース	+	500万円コース	+	400万円コース			
500万円			1,500万円	500万円コース	+	500万円コース	+	500万円コース			
600万円	500万円コース	+	100万円コース	1,600万円	500万円コース	+	500万円コース	+	500万円コース	+	100万円コース
700万円	500万円コース	+	200万円コース	1,700万円	500万円コース	+	500万円コース	+	500万円コース	+	200万円コース
800万円	500万円コース	+	300万円コース	1,800万円	500万円コース	+	500万円コース	+	500万円コース	+	300万円コース
900万円	500万円コース	+	400万円コース	1,900万円	500万円コース	+	500万円コース	+	500万円コース	+	400万円コース
1,000万円	500万円コース	+	500万円コース	2,000万円	500万円コース	+	500万円コース	+	500万円コース	+	500万円コース

各部からのお知らせ



誰もが“がん”になり得る時代だからこそ！



がんのこと一緒に考えてみませんか？



1
知っていますか？
がんの今

2人に1人は“がん”
と診断されるリスクが…^{※1}

男性
62.1%

女性
48.9%

もしも、がんになったらどんなことが心配ですか？

- 命にかかわることへの不安 治療費への不安 収入が減ってしまうことへの不安

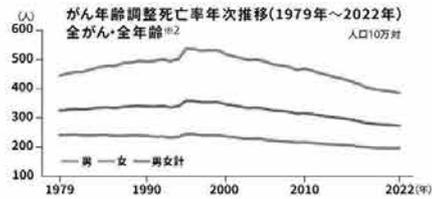
※1 国立がん研究センター がん情報サービス「累積がん罹患リスク(2020年データに基づく)全がん」

2
知っていますか？
がんの今

がんの死亡率は低下し、5年生存率も向上しています。
がんは、「付き合っていく病気」に変わってきています。

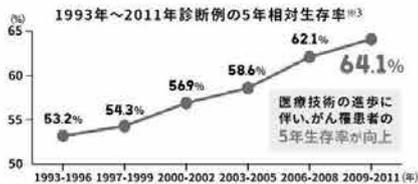


がんの死亡率は低下しています



※2 国立がん研究センター がん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)をもとにJA共済連作成

がんと診断されてから
5年後も生存されている方が増えています。



※3 国立がん研究センター がん情報サービス「全国がん罹患モニタリング集計 2009-2011年生存率報告(国立研究開発法人国立がん研究センター がん対策情報センター、2020)独立行政法人国立がん研究センター がん研究開発費「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書

入院は短期化。通院治療は増加しています。
また、仕事をもちながら通院している人も多く、がんは治療と仕事を両立する時代にもなっています。

1
がんの平均在院日数は
約20年間で半分以下に！



2
通院治療は2002年の
約1.5倍に増加



3
仕事をもちながら
通院治療している人も多い



①:厚生労働省「平成11年、令和5年 患者調査」をもとにJA共済連作成 ②:厚生労働省「令和5年(2023) 患者調査の概況」をもとにJA共済連作成 ③:厚生労働省「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン 令和6年3月改訂版」(資料:厚生労働省「令和4年国民生活基礎調査」をもとに同省保険局医療課にて特別集計したもの)

しっかり治療に専念できるように、
いまから備えておくことが大切です。

必要な備えについては、裏面へ

上皮内がんを含む
さまざまな

がん共済 JAのがん共済は

“がん”や脳腫瘍の診断時や再発時、
入院・手術・通院など幅広く保障します。



1
安心

がんの3大治療法に対応!

入院や手術・放射線治療はもちろん、抗がん剤治療やホルモン剤治療、がん性疼痛等の緩和のための在宅医療も保障します。^{※1}

幅広い保障範囲

<p>がんの入院</p>	<p>がんの手術・放射線治療</p>	<p>抗がん剤治療・ホルモン剤治療</p>	<p>がん性疼痛等の緩和のための在宅医療</p>	<p>がんの先進医療^{※2}</p>
--------------	--------------------	-----------------------	--------------------------	-----------------------------

※1 入院およびこれらの治療を以下「所定のがん治療」といいます。手術、放射線治療、抗がん剤治療、ホルモン剤治療およびがん性疼痛等の緩和のための在宅医療については、公的医療保険制度に基づく所定のがん治療が対象です。 ※2 先進医療保障ありを選択した場合

2
安心

所定のがん治療を受けた月ごとに、
がん治療月額共済金^{※3}を受け取れます!

通院による抗がん剤治療など、入院している場合の治療に限らず、保障します。

通算の支払回数に
上限はありません!



※3 がん治療月額共済金のお支払いは、月に1回を限度とします。

3
安心

オプションの保障で
ご意向にあわせた保障を自由に設計!



まとまった一時金の保障(がん診断共済金^{※4}・がん治療一時金^{※5})
生活費やウィッグの購入費用、妊孕性の温存療法^{※6}の費用
など、がん治療に伴うさまざまな自己負担となる費用にご
活用いただけます。

がん診断以後の共済掛金の払込みを免除する保障^{※6}

がんと診断された場合に、共済掛金の払込みを免除する
ことで、がんによる収入減少時にも安心して保障を継続する
ことができます。

※4 診断保障ありの場合、がん診断共済金は共済期間を通じて1回のみ支払われます。 ※5 診断保障ありの場合、がん治療一時金は、がん診断共済金または前回のがん治療一時金の支払事由に該当した日からその日を始めて1年を経過した日以後、所定のがん治療を受けた場合にお支払いします(1年に1回を限度)。 ※6 がん診断時共済掛金払込免除特約を付加した場合

*この共済の対象となる「がん」は、所定の悪性新生物(上皮内新生物を含む)および脳腫瘍です。*共済金のお支払いや共済掛金の払込免除には所定の要件があります。

聞かせて!!
くらしのこと
アンケートキャンペーン

ライフイベントなどの簡単なアンケートに答えるだけで
豪華賞品が当たるチャンス!

応募はこちら▲

お近くのJA窓口へ、お気軽にご相談ください。

詳しくは、ホームページをご覧ください。
<https://www.ja-kyosai.or.jp>

🔍 **JA共済**

●この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

各部からのお知らせ

JA共済

JAの自動車共済
にすると

えっ!こんなに
安くなるの!?

Good Point

1

共済掛金の安さ!

●JA自動車共済を選んだ理由
を教えてください!

島根県の方に
お聞きしました

- 1 掛金が安い
- 2 保障内容が良い
- 3 契約者対応が良い

●JAの自動車共済にして
どのくらい安くなりましたか?



島根県JA自動車共済
新規契約者向けアンケート
(令和6年12月末時点)



驚きのご提案ができるかも!?

掛金例

ホンダ
N-BOX
自家用軽乗用車
型式: JF4



車両保障
225万円
の場合

車両保障なし

月払 **1,570円** 一時払 17,550円

車両保障あり

全損害担保 月払 **3,330円** 一時払 37,300円

掛金例

ニッサン
セレナ
自家用普通乗用車
型式: FC28



車両保障
330万円
の場合

車両保障なし

月払 **1,590円** 一時払 17,930円

車両保障あり

全損害担保 月払 **4,070円** 一時払 45,730円

(保障内容・ご契約例) 個人契約/共済期間:12か月/等級:20等級(事故有傷数適用期間0年)/運転者年齢条件:35歳以上限定保障/記名被共済者年齢階層別掛金区分:40~49歳/車両保障:有(車両共済金額別階)、免責金額5万円/対人賠償:無制限/対物賠償:無制限(対物超過修理費用保障付)、免責金額0円/人身傷害保障:3,000万円(被共済者限定特別:有)/傷害補償額付保障:1,000万円(標準型・被共済者限定特別:有)/レッカーロード費用保障:有/弁護士費用保障:特別:有/長期優良契約割引:有(適用1年目)/ゴールド免許用掛金/自動継続割引/有/自動共済セット割引:有/新車割引:有(初年度登録:令和6年6月)/※各種割引の適用には一定の条件があります。※令和7年1月時点の共済掛金です。

見積り依頼は
コチラ



島根県で約145,000台 = 約4台に1台が 選ばれてます!! JAの自動車共済です!!

令和6年3月末時点 JA共済連島根調べ

Good Point

2

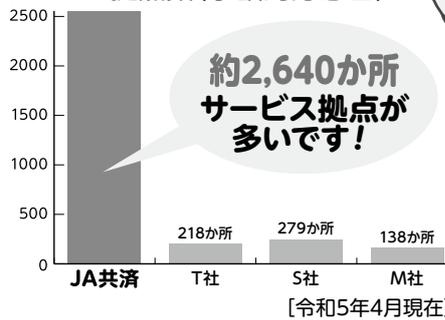
事故対応力の高さ!

業界最高水準の
利用者満足度!
総合満足度

95.2%

令和7年1月末 JA共済連島根調べ

サービス拠点数(事故対応窓口)



JA共済は多くの拠点があるため、万が一事故に遭った際にもすぐに専門スタッフが駆けつけます!

自動車共済ご利用者様の声

掛金も対応も
満足しました

長年他社で加入していましたが、無事故なのに保険料が高くなった事をきっかけに、最近JAさんに変えました。対応もすごく良かったので、もっと早く切り替えれば良かったです。

松江市 40代 女性

事故の際すぐに
かけつけてくれました

事故の際、すぐに現場にかけつけてもらい、すごく安心しました。事故を起こした時には何をどうして良いかわからず、不安だらけなので、引き続きこのような対応をお願いします。

出雲市 60代 男性

事故担当の方は
頼りになります

対応してくださった、事故担当の方には色々なアドバイス等をいただき、大変お世話になりました。ぜひ、担当の方に感謝の言葉をお伝えください。

浜田市 20代 男性

お見積り依頼、お問合せはこちらから

お見積りは簡単! しかもJAなので任せて安心です!



お問合せ先

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

25329990051



自動車事故発生時の

現場急行サービス



夜間・休日も対応します！



平日の日中

JAの職員が現場に駆けつけます

事故がおこってしまったら…

夜間・休日

ALSOKの対応員が現場に駆けつけます

- 平日 0時～8時
17時～24時
- 土日祝日 終日

夜間・休日現場急行サービスとは

- 1 JA自動車共済にご加入のみなさまが事故に遭われた時、ご希望があれば事故現場に「JA職員またはALSOKの対応員」が急行します。
- 2 現場では今後の事故処理対応の説明やアドバイスをを行います。

JA共済事故受付センター



0120-258-931

ジコはクミアイ

*JA共済事故受付センターでの事故受付時に現場急行が必要か否かを確認します。

*事故現場からお電話をいただき、ご利用者さまが現場急行を希望された事故が対象となります。

□<夜間・休日現場急行サービス>

受付時間：平日は0時～8時・17時～24時、土日・祝日は終日受付

ご契約JAの営業時間内はJAまでご連絡ください。

□JA営業時間内に上記フリーダイヤルにご連絡いただいた場合はJAへ転送します。



□緊急119、警察110もお忘れなくご連絡をお願いします。

□出動拠点から事故現場まで30分超を要する場合や高速道路上、離島、山間部などの一部の場所ではサービスの対象外となる場合があります。

□自損事故などの車両単独事故については、レッカー手配と電話によるアドバイスなどの初期対応サービスとなり、原則、現場急行は行いません。

お問い合わせ

[2532999009]

契約始期日が
令和6年6月1日
以降の皆様へ

JA共済

NEW 全車種を保障

JA自動車共済の レッカー・ロードサービスが新しくなりました

レッカーサービス

事故または故障により自力走行不能となった場合^(※)にレッカー業者が現場に急行し、最寄りの修理工場等までお車をけん引いたします。



ロードサービス

故障・トラブルにより自力走行不能となった場合^(※)に対応業者が現場に急行し、お車の応急対応を行います。



- バッテリーの点検
- ジャンピング
- スペアタイヤの交換、タイヤ周りの点検
- スタック（凍結やぬかるみなどでスリップした状態）からの引上作業

^(※)「自力走行不能となった場合」とは、被共済自動車事故または故障等により、自力で移動することができない状態または法令により走行してはいけない状態をいいます。

1回の事故についてレッカー費用・ロード費用合計で**15万円**までを保障します。

帰宅・宿泊・陸送に
かかる費用もカバー

宿泊サポート

走行不能となり緊急に宿泊した場合の宿泊費用
1回の事故について1名につき
1万円まで保障

帰宅等サポート

走行不能となり公共の交通手段で帰宅した場合の費用
1回の事故について1名につき
1万円まで保障

陸送等サポート

修理後、車の引き取りにかかった陸送費または交通費
1回の事故について1名につき
15万円まで保障
※交通費は往路1名分を保障

JA共済サポート
センターへの事前連絡で
さらに安心!

レッカーサービス

限度額 15万円を超えて運搬距離が無制限に^{*}

燃料給油サービス

ガソリン等を最大 10ℓまで
お届け(1年に1回)

^{*}ご利用者が指定する修理工場等まで運搬することが合理的であるとJA共済サポートセンターが判断し、あらかじめ承認したときは、15万円の限度額を適用しません。

事前に、JAまたはJA共済サポートセンターに
要請された場合のみ本サービスの対象となりますので
ご自身で手配された場合は本サービスの対象外となります!

レッカー・ロードサービスは ク ミ アイ
JA共済サポートセンター 0120-063-931

※本サービスはレッカー・ロード費用保障条項が締結されている場合にご利用が可能です。※サービスのご利用にあたっては一定の条件があります。
※各種サービスについて、交通事情・気象状況等により対応業者の到着に時間がかかる場合またはサービスのご提供ができない場合があります。
※本資料は各種サービスに関するすべての内容を記載しているものではありません。サービスのご利用条件・提供範囲など、詳細につきましては「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

家の光

IE no HIKARI



「食と農」「暮らし」「協同」「家族」を柱に
「人生100年時代」の元気づくりを応援していきます!



読者に寄り添い
より身近で活用しやすく



「家の光」創刊100周年

9月号より

毎号別冊付録が付きます!

料理、健康、園芸など、暮らしに役立ち、JA女性組織の活動などにも活用できる実用的な別冊付録を幅広いテーマ、スタイルでお届けしていきます。



どんな付録になるか
お楽しみに!

12月号

「防災・減災」大特集

12月号は本誌特集・手芸企画・別冊付録で「防災・減災」を重点テーマとして取り上げます。家族で、地域で、近年頻発している自然災害に備えるための企画です。



※企画の内容、タイトル等は予定です。変更する場合があります。

「家の光」増刊号 「2026年 家の光家計簿」を販売

「家の光」12月号の別冊付録として読者のみなさまに愛用いただいていた家計簿を独立させ、「家の光」の増刊号として単体で販売します。家計簿の収支記帳欄や日記欄は変わらずそのままだけに、より使いやすさを追求します。



※家計簿の購入をご希望の方は、下部「年間予約購読申込書」の「家の光家計簿 申込欄」に○をご記入ください。

2026年
家の光 家計簿
660円(税込)

2025年11月1日発行

2025年
9月号より

定価を改定
します

- ・諸般の状況を鑑み、定価を改定いたします。
- ・9月号より毎号の価格を統一いたします。

誌名	2025年9月号より(すべて税込)	
	定価 ※毎号統一価格	年間購読[前納]価格
家の光 Ozumi-koh	900円	9,900円
地上	750円	8,250円
ちゃぐりん誌	600円	6,600円

誌代1年分を
前納すると1か月分が
無償となりお得です!

- ※「家の光」は毎号別冊付録が付きます。
- ※「ちゃぐりん」は2025年8月号、2026年1月号、4月号に別冊付録が付きます。
- ※原則として、年間予約購読(前納)の中途解約はできません。

購読のお申込・お問い合わせ先

JAしまね出雲地区本部 各支店
又は
ふれあい福祉課 TEL 0853-21-6013

J Aしまね出雲女性部って??

仲間作り・食農教育や地産地消をすすめる活動・環境保全
活動などを行っています!

部員数: 3, 184名

※R7.4.1時点

女性部の活動は、 SDGsにつながっています♪

そして、自分たちの思いをかたちにできるのが女性部です♪

支 部: 27支部



J A女性部に入りませんか??

J Aしまね出雲女性部

こんなメリットが!?

✳️女性部まつりなど楽しいイベントがもりだくさん♪

✳️料理・手芸・環境保全活動など、

毎月催しものをご案内します♪

✳️毎週木曜日はラピタ女性部デー♪

※企画内容が変更になる場合があります

✳️給油所で使える値引券プレゼント♪



加入するには??

お住まいの地域のJ A各支店
にてお手続きください。

お待ちしております♪

(1,000円程度の年会費が必要に
なります。詳しくは各支店に
お問い合わせください)

フレッシュミズ出雲

※50歳以下の方はぜひ♪

次世代を担う、概ね50歳までの方を
対象に、食と農、子育てといった
キーワードを軸に、自分たちの
“やりたい” “楽しい”を
活動として実施して
います♪

お問い合わせ先

J Aしまね出雲地区本部 各支店

又は

ふれあい福祉課 TEL 0853-21-6013